



様式第6号(第6条関係)

令和7年4月30日

三豊市議會議長 丸戸 研二 様

三豊市議會議員 湯口 新

政務活動費收支報告書

三豊市議会政務活動費の交付に関する規則第6条第1項の規定により、下記のとおり報告します。

記

1 収入

政務活動費 360,000 円

2 支出

(単位：円)

項目	金額	備考
調査研究費	148,932	調査研究費
研修費	25,810	JIAAM
広報費	134,155	しん聞 4回
広聴費		
要請・陳情活動費		
会議費		
資料作成費		
資料購入費		
人件費		
事務所費	13,928	携帯電話
合計	322,825	

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

3 残額 37,175 円

調査研究実施報告書

期 間	令和 6年 4月16日（火）～ 4月19日（金）		
調査研究先	令和6年能登半島地震被害状況、復興活動等現地調査研究		
調査目的	南海トラフ巨大地震に備え実際に大地震に見舞われた能登半島においてボランティア活動に参加し現地の現状、復興状況などを調査研究する		
参加者名	湯口 新		
調査の概要 1月に大地震に見舞われた能登半島の珠洲市においてボランティアを受け入れるキャンプ場が開設されており、そこを利用しつつボランティア活動に参加することで、現地の復旧作業を邪魔することなく、手伝いながら今後三豊市でも被害が想定される南海トラフ巨大地震に対する備えや発災時の対応を調査・研究した。			
上記活動に要した経費	経費の内容・積算基礎等	金額	
	鉄道・船賃	JR・レンタカー	51,220 円
	航空賃		円
	バス・タクシー賃		円
	燃料費・高速料金		3,906 円
	宿泊費		13,000 円
	空港駐車場		円
	その他の	ボランティア保険	500 円
	合計		68,626 円
上記のとおり報告いたします。			
令和 7 年 4 月 30 日			
三豊市議会議長 様			
三豊市議会議員 湯口 新			
【添付書類】○領収書 ○所感			

<p style="text-align: center;">領 入 書</p> <p>領入日付: 2024-4-15 会員番号: 1112001153675 支 額: ¥16,020 (消費税込) 残高: 0</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr><td>クレジットカード</td><td>支 額</td></tr> <tr><td>支 出 品 名 称 102114-3500 日本車輌製造株式会社 支 出 期 限 2024-11-13</td><td>支 出 日 期 2024-4-15 支 出 金 額 16,020</td></tr> </table>	クレジットカード	支 額	支 出 品 名 称 102114-3500 日本車輌製造株式会社 支 出 期 限 2024-11-13	支 出 日 期 2024-4-15 支 出 金 額 16,020	<p style="text-align: center;">領 収 書</p> <p>領 收 日 付 2024-4-14 会員番号: 1112001153675 支 額: ¥16,940 (消費税込) 残高: 0</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr><td>クレジットカード</td><td>支 額</td></tr> <tr><td>支 出 品 名 称 102313-490 日本車輌製造株式会社 支 出 期 限 2024-01-26</td><td>支 出 日 期 2024-4-14 支 出 金 額 16,940</td></tr> </table>	クレジットカード	支 額	支 出 品 名 称 102313-490 日本車輌製造株式会社 支 出 期 限 2024-01-26	支 出 日 期 2024-4-14 支 出 金 額 16,940
クレジットカード	支 額								
支 出 品 名 称 102114-3500 日本車輌製造株式会社 支 出 期 限 2024-11-13	支 出 日 期 2024-4-15 支 出 金 額 16,020								
クレジットカード	支 額								
支 出 品 名 称 102313-490 日本車輌製造株式会社 支 出 期 限 2024-01-26	支 出 日 期 2024-4-14 支 出 金 額 16,940								
<p>お名前: クレジットカード利用者 CREDIT CARD SALES SLIP</p> <p>支 出 品 名 称 1011513685-000 支 出 期 限 2024-04-19</p> <p>支 出 金 額 16,020</p> <p>支 出 明 細 4-16 日本車輌製造株式会社 東京支店の支払いの際は銀行、内苏、丸尾等に振戻せられます。 支 出 明 細 4-16 日本車輌製造株式会社 の場合は大切に保管してください。 支 出 明 細 2024-4-14 30283-05 支 出 明 細 2024-4-14 30283-05</p>	<p>お名前: クレジットカード利用者 CREDIT CARD SALES SLIP</p> <p>支 出 品 名 称 1011513685-000 支 出 期 限 2024-04-19</p> <p>支 出 金 額 16,940</p> <p>支 出 明 細 4-16 日本車輌製造株式会社 東京支店の支払いの際は銀行、内苏、丸尾等に振戻せられます。 支 出 明 細 4-16 日本車輌製造株式会社 の場合は大切に保管してください。</p>								

領收書	
湯口 新 様	
取引日：2024年4月18日～2024年4月18日	
料金合計 ¥18,260-	
返却済	<input type="checkbox"/> 現金
未返却	<input checked="" type="checkbox"/> クレジット
車種：日産 ノート	
上記車に領収いたしました。	
内訳	
税抜金額(10%対象)	¥16,800
消費税額(税率10%)	¥1,460
販店舗：ニコニコレンタカー 金沢中福町店 住所：石川県金沢市中福町5-17 NSEビル101 電話番号：076-204-9712 登録番号：77220003003649	

COSMO	
新内吉久	（吉川文書）
新業者間	（吉川文書）
新規石造施主様へ	
新規石造施主様へ	
TEL: 070-427-5208 FAX: 070-4289	
監修番号: 132XXXX01016653	
2004年01月18日 10:43	
最終確認	
新規石造施主様へ	
XXXXXX	
11260	レシートコードソリューション
新規	1もじ(1)
準備	お読み
合計	\$2,891
(外税込)消費税	\$203
(10%税込)手数料	\$2291
(10%消費税)	\$223
承認料10,000円(2枚目)	承認確認
免込方法	確認
承認番号: 13070714040	16:42
TEL: 070-427-5208 FAX: 070-4289	
新規	
新規	

計算書 < BILLING ACCOUNT >		No. 327473
予約番号(Res. No.)	045425823	Date 2024/04/19
料金支払日(Charge Date)	2024/04/19	Page 1 / 1
料金支払額(Charge Amount)	¥12,000	登録番号 T6010001146554
料金支払方法(Charge Method)	現金 (Cash)	
宿泊料(Stay Charge)	¥12,000	
税金(税込料金)(Tax-inclusive Amount)	¥12,000	
支拂料(Refund C)	¥0	
支拂料(Refund D)	¥0	
その他の料金(Other Charges)	¥0	
合計料金(Total with tax)	¥12,000	
現金(Cash)	¥0	
支拂料(Refund C)	¥0	
支拂料(Refund D)	¥0	
その他の料金(Other Charges)	¥0	
領收書 < RECEIPT >		2024/04/19
客室名(Reservation Name)		No. 327473
宿泊料(Stay Charge)		¥12,000
税金(税込料金)(Tax-inclusive Amount)		¥12,000
支拂料(Refund C)		¥0
支拂料(Refund D)		¥0
その他の料金(Other Charges)		¥0
合計料金(Total with tax)		¥12,000
< 内消費税(Internal Consumption Tax) ¥1,072 (円) >		¥1,072
上記金額正に領取いたしました。、		
お問い合わせ用紙(Information Form)		TEL 03-5316-5910 FAX 03-5316-0303
請求書用紙(Invoice Form)		TEL 03-5316-5910 FAX 03-5316-0303
登録番号登録用紙(Register Form)		登録番号 T6010001146554

視察研修所感

【令和6年能登半島地震被害状況、復興活動等現地調査研究】

《日時》令和 6 年 4月 16 日（火）～ 4月 19 日（金）

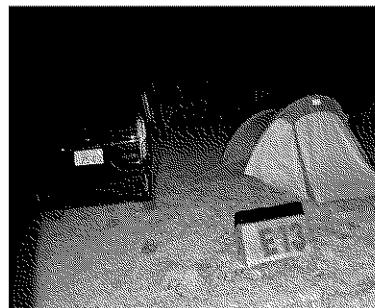
1月に大地震に見舞われた能登半島の珠洲市においてボランティアを受け入れるキャンプ場が開設されており、そこを利用しつつボランティア活動に参加することで、現地の復旧作業を邪魔することなく、手伝いながら今後三豊市でも被害が想定される南海トラフ巨大地震に対する備えや発災時の対応を調査・研究した。

以下、調査研究報告を日記調で。



1日目は移動のみ。金沢駅まで電車を乗り継ぎ、金沢からはレンタカー。レンタカー屋さんまでボランティア用の服や長靴などを宅急便で送っておいたのでそれを積み込み出発。

現地の情報があまりないので途中地元スーパーに立ち寄って食料の買い出し。一応2日分の簡単な食べ物と飲み物など。七尾市くらいから徐々に道の傷みがひどくなってきて、ところによっては穴があいてたり崩れてたりするところも見えだしますが、道路はとりあえず大丈夫。でも大丈夫やと思ってても段差などもあり安全運転。能登町くらいからは道沿いの家屋のダメージが目立ってきたり崩れたままになっている建物や大型のダンプが崖から落ちたのか縦に立ったままになっていたりする場所も。被害の大きさと復興までまだまだ時間がかかりそうな現実を目の当たりに。でも能登町では道沿いの飲食店も営業してたり、珠洲市でもホームセンターやドラッグストアも営業してたり(時短だと思います)するので、応援のためにも現地調達でよかったなと思いました。珠洲市にはいると京都府警の防犯検問もありました。3日間でいろんな地域から来ている警察もたくさん見ました。途中休憩もいれて金沢から3時間で珠洲市の鉢ヶ崎オートキャンプ場(ボラキャンすず)に到着。すでに管理人さんは帰っていたので、先に教えてもらっていたテントへ。モンベルさんが設置してくれてる1人用テント。ここが二日間の寝場所です。



クルマが横に停めたので荷物の保管が楽。

中はこんな感じ。



貸してもらったのは折りたたみのマット、銀のシート、緑の寝袋、茶色の毛布、延長コード。他にも電気ストーブなども貸してもらえたりかなり充実してました。これだけ貸していただいて一泊コミコミ500円。ボランティアのためとはいえありがとうございます。

ということで1日目は移動のみでした。

昨晩の雨でなかなか寝つけませんでしたが朝は4時半くらいに目が覚めました。

やっぱり慣れないテントでの熟睡は難しい。

でもレンタル類のおかげで寒さは大丈夫でした。寝る時はバイク用のアウター上下は着込んでましたが。

朝は快晴。改めてキャンプ場内を散策。仮設トイレ完備。兵庫県から来てました。



トレーラーハウスは自治体職員用に借り上げられてるそうです。



Wi-Fiも使えるようにしたそうです。テントまでは届かず。



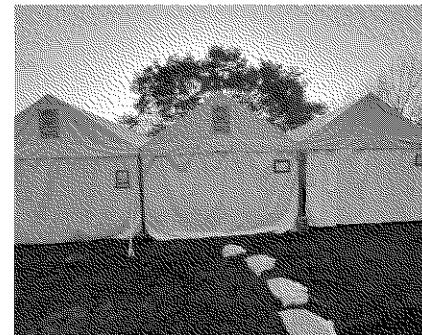
水道が復旧しないため井戸も急遽掘ったらしい。



ランドリーもありました。



交流テントと機材などのテント。



中はこんな感じ。



レンタル充実で助かりました。



電気ストーブまで。



ヘルメット、お借りしました。盛岡市からお借りしているとのこと。



こんな感じでした。



朝ごはん(買ってたパンとコーヒー)食べて 8 時に管理棟に集合。

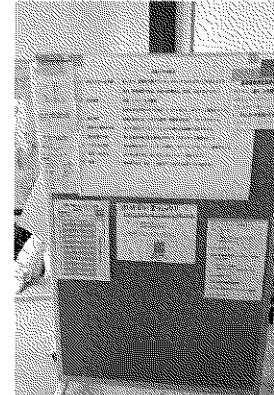
能登町のボランティアセンターに行くことに。



ボランティアセンターではいろんな地域から社協のスタッフが集まって運営されてました。ここは中國地区ということで名古屋や広島、岡山の高梁市の方もいらっしゃいました。



ルールもしっかり。



こちらのボラセンは資機材の貸し出しや配布、飲み物の無料配布などが充実してました。他のボラセンには行ってないので比較はできませんが。



午前中の仕事は個人宅から要請のあった災害ゴミの搬出。

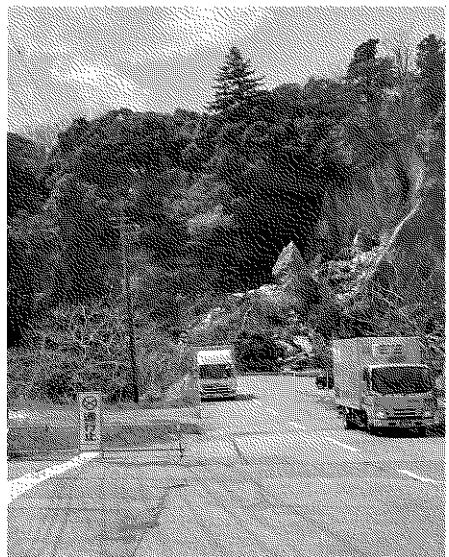
途中の道路はこんな場所もまだまだあります。



午前中は9時過ぎから12時くらいまで、昼からは13時から15時半までと時間が決まって、移動も含めるとそこまで多くの活動はできませんが、昼からは解体したブロック塀の撤去作業だったため、運動不足のだれたカラダにはかなりキツかった。

ボラセンに帰って報告して終了。

Google マップでは通れるはずの道が通行止めになってしまった。



キャンプ場に戻って管理人さんに宿泊費2日分1000円支払い。ついでにいろいろお話を伺いました。珠洲市は下水道整備がされていたそうで、それが今回の地震で使えなくなっているところもありキャンプ場でも浄化槽が浮いてしまったこと。

浄化槽がこの状態。



昼ごはんはパンとコーヒーも持つていってたのですが、近くの飲食店が営業してたので食べて応援。

5月の地震で半分くらい浮いたのを直したのに今回は完全に浮いてしまったとのこと。改めて被害の大きさを実感しました。

夜ご飯を食べれるお店を聞いたら珠洲市役所の近くをおすすめしてくれたので夕食はそのお店で食べて応援。

その前に珠洲市役所近隣を歩いてみましたが、やはり海に近いエリアは地盤の関係もあってか被害が大きそうでした。



テント宿泊2日目は昨日より寝れましたがやはり5時前には目が覚めました。

今日は前日と違うところの予定が、急遽前日と同じ能登町のボランティアセンターに行くことに。

昨日も一緒だったご夫婦と、さらに2人追加ということで、お一人の方とともに能登町ボランティアセンターへ。

道中、お話しをしてたら、その方は福島県相馬市の元市職員さんで、津波で家は流されお父さんも亡くされた中で市の仕事をしなければならない立場だったということでした。体験談や市職員の立場で感じしたことなど、短い時間でしたが様々なお話を聞かせていただきました。

この日の仕事も軽トラに乗って家具の運び出し。

軽トラの中にもいろいろ情報が貼られております。



お昼からの2件目は元民芸品屋さんの倉庫の撤去とのことでうちわやひょうたんなどを大量に運び出し。

いっしょに作業した方々はコープのビブスだったので聞いたら、全国のコープから職員さんが来ること。すごいぞコープ。



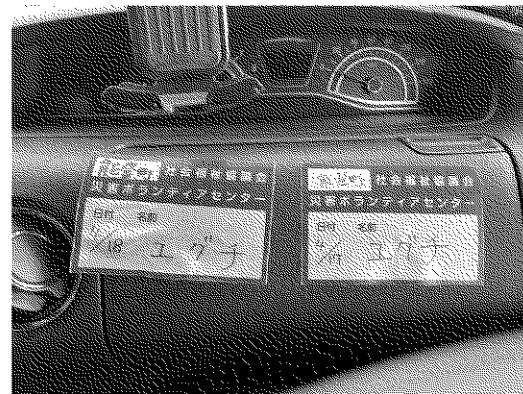
2日間の作業だけでもまあまあボロボロになりました。



二日間お世話になったテントともお別れ。ありがとうモンベルさん。ありがとう鉢ヶ崎オートキャンプ場さん。ありがとう法政大学さん。ありがとう珠洲市さん。



二日間のボランティアの証とともにいざ金沢へ。



夜 8 時には金沢駅に着きました。
4日目は帰るだけのため報告はありません。

調査研究実施報告書	
期 間	令和 6年 6月 27日 (木) ~ 6月 28日 (金)
調査研究先	自治体・公共Week
調査目的	自治体・公共向けの6つの専門展で構成された展示会で「住みやすい街づくり」「活性化」「業務効率化」につながる最新の情報収集を行う。
参加者名	湯口 新
調査の概要	
毎年開催されている自治体向け商品やサービスの専門展示会であり、最先端や最新の製品やサービスの比較検討や最新トレンドの情報収集ができる。毎年参加しており今回も勉強になった。 今回はAIやデジタル技術を活用した地域医療の充実を可能にする取り組みも多く展示されており、コロナ禍もあって技術が飛躍的に伸びており三豊市にも導入の可能性を感じた。 また今回も二日間で様々な講演やセミナーも拝聴した。	

上記活動に 要した経費	経費の内容・積算基礎等		金額
	鉄道・船賃		円
	航空賃・宿泊費	ANAパック	35,100 円
	バス・タクシー賃	リムジンバス2回	1,600 円
	燃料費・高速料金		円
	宿泊費		円
	空港駐車場		円
	その他の		円
合計		36,700 円	

上記のとおり報告いたします。

令和 7 年 4 月 30 日

三豊市議会議長 様

三豊市議会議員 湯口 新

【添付書類】○領収書 ○会議資料

ご利用代金請求明細書

湯口 新様

2025/05/06

楽天カード株式会社
本社／東京都港区南青山二丁目6番21号
電話番号／03-6740-6740(代表)

2024年05月ご請求金額

ご利用カード

お支払い日	返済方法	引き落とし口座	請求確定日	利用獲得ポイント	調整額	返金額
2024/05/27	口座振替	[REDACTED]	2024/05/19	[REDACTED]	0円	0円

ご利用明細

(単位：円)

利用日	利用店名	利用者	支払方法	利用金額	手数料	支払総額	当月請求額	翌月繰越残高
2024/04/26	ANAトラベラーズ国内	本人*	現払い	35,100	0	35,100	35,100	0

Airport Limousine

領収書

再発行

宛名

湯口 新様

金額

¥800-

10%対象 (税込)

リムジンバス運賃として
(クレジットカード支払い)

乗車日時

2024年6月27日 (木)

利用区間

羽田空港 第2ターミナル → 東京ビッグサイト

東京空港交通株式

No. 419801-2



登録番号 T8010001061264

Airport Limousine

領収書

宛名 湯口 新様

金額 ￥800-

10%対象（税込）

リムジンバス運賃として
(クレジットカード支払い)

乗車日時 2024年6月28日（金）

利用区間 東京ビッグサイト → 羽田空港 第2ターミナル

No. 419802-1

東京空港交通株式



登録番号 T8010001061264

視察研修所感

【自治体・公共 Week】

《日時》令和6年6月27日（木）～6月28日（金）

毎年開催されている自治体向け商品やサービスの専門展示会であり、最先端や最新の製品やサービスの比較検討や最新トレンドの情報収集ができる。毎年参加しており今回も勉強になった。今回はAIやデジタル技術を活用した地域医療の充実を可能にする取り組みも多く展示されており、コロナ禍もあって技術が飛躍的に伸びており三豊市にも導入の可能性を感じた。また今回も二日間で様々な講演やセミナーも拝聴した。

以下、受講した講演、セミナーの概要抜粋
と感想

【地域医療をめぐる課題と取り組み】



(自見大臣・郡市長・安藤医師会会长)

『オンライン診療の推進』

- ・地方創生は10年振り返りの時期。一定の成果はあった。しかし人口減少、東京一極集中、は厳しい現状。
- ・一極集中への対応。とくに若い女性が東京から地方に戻らない。少子化への対応もまだまだ足りない。
- ・高齢者などの雇用環境の整備や地域経済での所得確保、経済政策が必要である。地域の産業を大切に。

- ・地域の日常生活の持続可能性低下への対応。
- ・課題があり解決できるはずだができていないところ。地方創生部局で対応したい。
- ・地域医療構想。オンライン診療の活用が重要。DtoPwithN。
- ・七尾市における郵便局でのオンライン診療の実証では郵便局の空きスペースを活用。
- ・産後うつハイリスク者減少を目指したペイフォーサクセス。→横浜で実証、成果が出た。
- ・提供事業：オンライン診療。産婦人科オンライン。→産後のうつ病高リスク者が大幅減少で2／3に減少。

『都市長：産学官での仙台市における診療カーによるオンライン診療の取り組み』

- ・東北は課題先進地と言われる。
- ・国家戦略特区を活用し、先進的サービスの創出と規制改革に取り組む。東北大大学スマートフロンティア協議会。
- ・デジでん交付金タイプ2採択。防災環境周遊都市仙台モデル推進事業。／脱炭素専攻地域へ選定／WEB3.0スタンプラリー／自動運転EVバス
- ・オンライン診療の検討と実証。令和2年度には一気通貫のオンライン医療。→診療カーによるオンライン診療の検討。看護師が搭乗。医師は遠隔診療。→社会実装。軽トラからワンボックスへ変更。／3つの特徴：産学官による取り組み・機器へのこだわり。対面診療とわからない、差が小さいものに。→電子聴診器開発中・国家戦略特区を活用した規制改革の提案→実施場所の拡大。／
- ・今後：民間企業や大学のノウハウ活用。さまざまな主体が有するデータの活用、連携。既存の枠にとらわれない

『安藤仙台市医師会会长：オンライン診療』

- ・オンライン診療が発展しないのはなぜ？→いまいち信頼感がない。すぐ病院に行ける環境が整っている。特に高齢の先生型からは拒否感が強い。→看護婦がそばにいることで心強い。
- ①診療の補助ができる②通信機器の操作を患者がしなくて良い③高品質の機器を使える。
- ・DTOPで目指したもの→①医者は五感を使うが視覚しか使えない→高性能の画質と聴診音を。→まるで目の前にいるような画像・音声『窓』テレプレゼンスシステム。精密な聴診音「ミュージングナル社」／②どこでも通信できる機能が必要。→スタートリンクを活用。
- ・DTOPは各地で始まっている。医師会は後ろ向きであったがだいぶ乗り気に。医療過疎でやるので営利目的は難しいが行政と医師会が協力すれば進む。

(仙台と繋いでオンライン診療)

- ・自見：自治体と医師会が連携すると慢性医療にも手が届く。理想的なパターン。市長としてどのように連携強化を図ったのか。→医師会長が旗振り役を務めてくれた。仙台は街だけ

でなく山間部分も多い。課題はあろうが綿密に連携を図っていくことで道が開ける。若い先生は興味を持っている。→民間の巻き込み力は?→東日本大震災を経験して産官学が地域のためにという意識を持ったことも影響があると思う。地域のためにという熱量が大きい。

- ・郡市長：産官学の熱量は宝。搭乗している看護婦さんの業務の拡大や人材育成などをなんとかしたい。
- ・安藤会長：NTTの力がなければできなかつた。引き合わせを国がしてくれ、助かつた。
- ・自見大臣：医師会は敷居が高いが交付金なども活用してほしい。



【豊岡観光イノベーション 島津さん 日本航空から出向】(※ジャイアムで一度受講している)

《観光 DX データ活用》

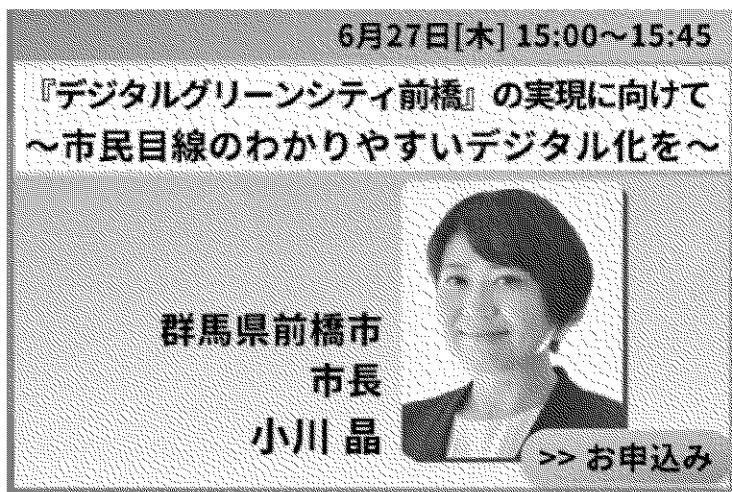
- ・城崎温泉は「街全体が一軒の旅館」がコンセプト。駅が玄関、ストリートが廊下、7つの旅館が大浴場。
- ・街全体の旅館を「デジタル」で体現する。→地域全体の宿泊データをリアルな数値を用いて統計化する。
- ・豊岡観光 DX 基盤→収集基盤から見られるデータ。稼働率。客単価、経路、販路。都道府県別地域別販売シェア。→競合施設との比較が可能。
- ・活用事例：①安いプランをなくして高いプランのみで販売。部屋単価が130%に上昇。②データ基盤で同行チェック。③キャンペーン施策への反映。④イベントへの活用。ホタテの配布が適量で配布できた。
- ・主な3要素①レビューマネジメント：収集分析・需要に基づく販売価格管理②ロイヤルカスタマーの育成：デジタルマーケティングを実施③周遊促進 + 消費額アップ：地域アプリの運用

カスタマーの育成：デジタルマーケティングを実施③周遊促進 + 消費額アップ：地域アプリの運用

- ・毎月 DX からレポートを提出。データレポート開設会の開催。飲食、物産展をターゲットに毎日ラインで通知。
- ・TAP 社が PMS ベンダー
- ・周遊施策として地域アプリを開発。
- ・DMO がふるさと納税 PR 業務を受託。
- ・データ活用のポイント：独りよがりにならない。常にアップデートが必要。スピード感と手軽さ。地域の伴奏者としてのスタンス。データの 2 時活用。
- ・データは 1 日経てば 1 日遅れ。

【福井県観光連盟 観光地域づくりマネージャー 佐竹さん】

- ・域内経済の維持：→観光→産業→外貨の獲得
- ・観光で稼ぐプレイヤー支援：
- ・観光は実態把握できない。業態が複雑。→現状把握。入込と宿泊。→どこから？何歳？などがわからない。→可視化する。アンケートで。
- ・人が増えると満足度が下がる？→新幹線開業で上がった。地元民が頑張った。
- ・福井観光データシステム FTAS をオープンに。
- ・データは効果測定のツール。合意形成の入り口として役立つ。迷った時にはみんなで戻れる拠り所になる。
- ・福井新聞オンラインでまとめがある
- ・自立分散型相互作用。DAO。
- ・自治体ができるのは、「その地域で保育士になったらこういうことがいいポイントだよ」を伝えること。高校生のうちにインプットしてあげる。地元から出た子が地元に戻りたくなるタイミングがある。奨学金などの良い情報も高校生のうちに伝えておく。親ブロック、教師ブロックを取り除いてあげる。



- ・まちづくり：官民連携のまちづくり。アーバンデザインプロジェクト。市民の力、お金で河川整備。
- ・スローシティの取り組み。スローフード、スローシティ運動から。気仙沼市と二つだけ。
- ・前橋のまちづくりは：子育て支援が充実、誰もが暮らしやすい街、市役所改革と市民参加。
- ・カギはマイナンバーカードと芽吹く ID
- ・デジタルグリーンシティ前橋。→2013 年から ICT まちづくりの研究を進めていた。マイナカードできる前からできた時のことを想定。マイナカード一枚でできる『前橋モデル』。めぶく＝ウェルビーイング
- ・めぶく ID。信頼性の高いデジタル個人認証。マイナカードで本人確認、電子証明書を発行、スマホ上に実装されるデジタル ID。
- ・めぶく ID &データ連携基盤（管理運用：めぶくグラウンド）
- ・めぶく Eye の機能。視覚障害者向け歩行支援アプリ。共助のシステム。
- ・めぶくコミュニティ。いつでもどこでも市民が自由に発信できる「地域活性プラットフォーム」。質の高い意見交換ができる。政策提言などにも活用。→今年度はバージョンアップしたい。自治会加入率が高いが担い手が減っている。→コミュニティや団体で使えるように。お金の集金までできるように。地域活動をさらに支える。
- ・交通政策。車依存社会。中高生の交通事故が全国 1。→マイタク。タクシー運賃補助サービス。年間 20 万人以上が利用。当初は紙の利用券でスタート。→マイナカードに切り替え。財布もスッキリ、清算が楽に。
- ・MaaS の取り組み。デジタル活用でプラスアルファになるよう取り組み。マエマースからスタート、広域で使えるようにグンマースに変更。県と協力。
- ・マイナカードと交通系 IC カードの連携。
- ・「作る」から「使う」へ。どう横展開していくのか。

《わかりやすいデジタル化》

- ・地域の中で「小さな助け合い」の創出。→まえばしデジタルサポーター「M デジ」。現在57名。デジタル推進委員としての任命も。
- ・「書かない窓口、待たない窓口、回らない窓口。」の窓口サービス。→将来的には市役所に来なくていいように。

《市役所も変わっていく》

- ・市民の声の先にある「前橋」の明るい未来のために。タウンミーティングをより積極的に開催したい。単純に要望を聞くのではなく、市民の課題の解決策を市民の皆さんにも考えてもらう。
- ・デジタルを活用してより多くの市民の声を集める。
- ・ミライズプロジェクト。若手、中堅職員による組織横断型プロジェクト。→①柔軟な協力体制。所属を超えて助け合う。スキルアップ、自己実現、業務の平準化、助け合う空気の情勢などの効果を期待。②副業の推進：人材育成の一環として職員の経験値、スキル向上と地域の労働力不足解消。③庁内 WEB 広報「たがやす。」の配信。目的は市役所全体のコミュニケーションやモチベーション向上。
- ・現代はブーカの時代。
- ・

【2日目】



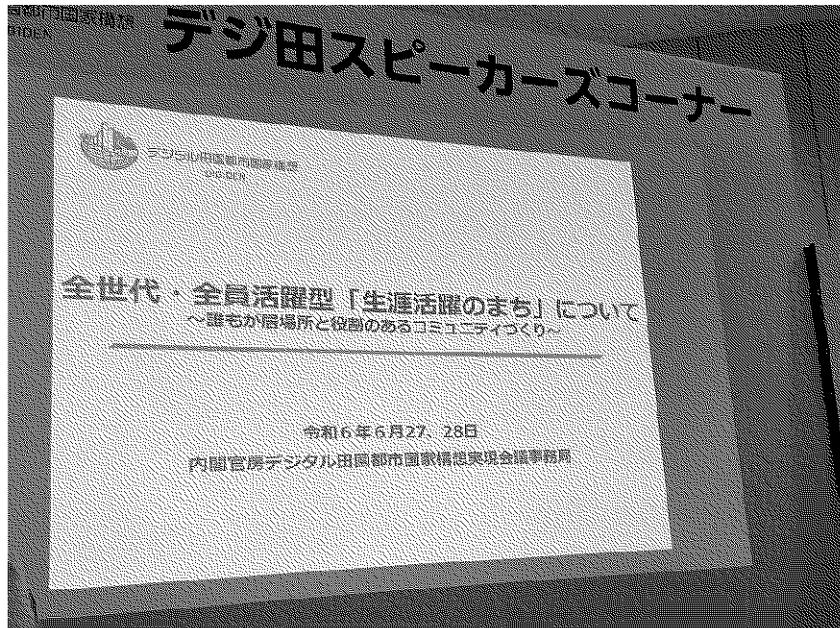
- ・1次避難で学校や公民館。→1.5次避難で金沢の公共施設→2次避難でホテル、旅館等。
受け入れ先と自治体が連携して行政サービスを。広域避難は今後もある。検討を進める必要。
- ・通常の暮らしを年戻すためには地元で応急仮設住宅の建設が重要。
- ・移動式の仮設住宅、トイレカー、ランドリーカーなどが目立って使われた。
- ・木造仮設住宅は利用想定期間2年間の利用後、基礎を改修することで恒久的に使えるものとなる。整備の段階からそういうことも考えておく。
- ・上下水道。家の前までは復旧しても宅内の引き込みの配管工事が個人となるため水道事業者が足りず。事業者確保も必要。
- ・活動拠点、寒さ、ライフラインが課題。

- ・南海トラフ時、重点支援県に香川は指定。

- ・防災デジタルプラットフォーム。→防災データを地図上に集約。新しいシステムに更新中。

- ・ISUT。

- ・ボランティアとの連携。官民連携による被災者支援。



【生涯活躍のまち】

- ・5つの要素を連携させて。

- ・これまで中高年齢者が中心。2期目から全世代へ。令和5年はデジタル技術活用。
- ・全国で400団体。200が計画。170が実行。
- ・岡山県奈義町：子育てを軸。仕事コンビニ事業。町の仕事をシェアリング。分割した仕事をシェアリング。しごと園で子育て。子育て世代がデジタルでバイト対策の講師に。高齢者との交流にもなる。なぎチャイルドホーム。
- ・広島県安芸太田町：拠点に月ヶ瀬温泉。ごちゃまぜコミュニティの構築。障害者も高齢者も。
- ・千葉県旭市：イオングループと連携。インフラは市、建物はイオン。その中に多世代交流施設おひさまテラス。公設民営。
- ・令和5年度以降はデジタル。
- ・藤枝市：①デジタル支援員事業。②藤枝市民大学でデジタル機器活用講座や資格所得に向けた教育。③ドローンなどの体験型教育。
- ・長野県東御市：移動販売による買い物支援と拠点を中心とした賑わい創出。
- ・令和6年度：分科会。セミナー開催。生涯活躍のまちコミュニティで意見交換。／マッチングイベント：官民連携で。地方公共団体と民間事業者。

内閣官房 アンダル出雲都市国際構想実現会議事務局 参事官補佐 平尾 慎吾	
14:30	全世代・全員活躍型「生涯活躍のまち」
14:50	内閣官房 アンダル出雲都市国際構想実現会議事務局 参事官補佐 中村 啓祐
15:00	小さな拠点の形成について
15:20	内閣官房 地方創生推進事務局 参事官補佐 大屋 貴太
15:30	関係人口の創出・拡大について
15:50	内閣官房 アンダル出雲都市国際構想実現会議事務局 主任 石井 啓也

【小さな拠点の形成について】

《内閣官房：石井さん》

- ・実例：新見市きらめき広場哲西／ゆすはら町あいの里まつばら

- ・小学校区、旧小学校区程度。全国で1800ヶ所形成を目指す。地域運営組織が必要。現在1538ヶ所。
- ・内閣府HPで小さな拠点の事例集あり。

- ・地域運営組織の法人化が望ましい。任意団体が多い。NPO が 34。
- ・寄付金は控除の対象に。
- ・長野県豊丘村：道の駅を角として小さな拠点整備。株式会社を設立時に税制上の優遇措置。
- ・現場で見ての研修会がある。夏頃に内閣府 HP で掲載。2月には全国フォーラム。オンラインもあり。



《宮橋小松市長》

『小松市の公共交通』

- ・路線バス。空気を運んでいると言われる。高齢者がメイン。コロナ後、利用者が戻っていない。定額サービスの楽チンバスポートで財政負担が増えている。
- ・『誰もが行きたいときに行きたいところへ行くことのできる社会の実現。』
- ・ライドシェアあいちゃん、自動運転バスレベル 2 での運行などで課題解決を。
- ・小松市ライドシェアの運行～復興ライドシェア～。能登半島からの 2 次避難者の移動確保へ。夜間の移動に。小松市能見氏加賀市の三市で可能。乗り降りのどちらかが小松市であれば。
- ・登録ドライバー19名、常時稼働ドライバーが 11 名。16 名が市の職員。副業で。
- ・アプリとコールセンターで利用。
- ・現金決済一切不可。ペイペイ、被災者は無料。アプリ内での決済も可能になった。
- ・認知不足で一日 3～4 回の利用。
- ・複数の交通サービスと運行データの一元管理システムを構築。
- ・タクシーとの共同輸送サービスを導入。
- ・乗合タクシーのライドシェア版にも取り組む。

《野田東大阪市長》「活力ある地方首長の会」で議論に。小松市長も。325 自治体。ライドシェア研究会は 108 自治体。

- ・観光に活用する意識はまったくない。住民の生活の中での交通空白地解消のため。
- ・地方自治体は昔は大半が機関委任事務であった。現実に今も国の縛りがある。
- ・地方のことは地方で決める改革が必要。
- ・東大阪市の登録台数は 1300 台。しかし 1000 台が大阪市で運行。→万博でさらに不足する→2 号、3 号ライドシェアを併せた 2.5 号東大阪版のライドシェアを。

《実際にやってみて可能性は》

- ・宮橋：まだまだ認知されていない。空白の時間帯のみでやっている。それによって昼にタクシードライバーが移って乗合タクシーなどにシフトできれば。
- ・野田：住民の足確保のために何が一番いいのか。生活パターンも色々ある。自治体がメニューを確立するのが重要。国は枠組みを作る。

《デジタルに対する格差が出てくる。コールセンター設置の経緯は》

- ・宮橋：デジタル活用には差がある現状。特に高齢者は使いこなせていない。そのためのコールセンター。ただ今は夜間に使われているので実際はあまり使われていない。昼に移行したらさらにコールセンターが必要になると思う。キャッシュレスも課題。

《デジタル化について》

- ・野田：役所は紙をパソコンに変えて DX した気になるが、働き方をえていかないと紙をパソコンに変えただけになる。この部分がまだ進んでいない。働き方改革が必要。
- ・宮橋：民間から副業人材を受け入れているし、市の職員にも部活の地域移行などでも副業をすすめている。

《ライドシェア実装の上でさまざまなコミュニケーションが必要。安全性への不安に対するコミュニケーションは》

- ・野田：まだ実装されていないので名前だけの認識だと思う。市内にはタクシー会社 23 社あるが、タクシー会社は抵抗感が少なかった。／民間事業者のライドシェアにも自治体認定のステッカーを貼ることで安心感を出していく。
- ・宮橋：小松市は 2 号で小松市が主体。いろんな部分で広報を出すことが大切。市長も地域を回るときに説明する。一方で何かしらの不安は出ると思うので気をつけながらやっていく。タクシー事業者からはライドシェアという言葉だけで拒否感を持つ人もいる。タクシーに乗ってドライバーを話したりしながら理解度を上げていく。

《今は運営主体はタクシー事業者。今後は民間参入も考えられる。自治体としての期待する部分は》

- ・野田：タクシー事業者がビジネスツールとして想定しているが運送事業者以外の参入の可能性もある。
- ・宮橋：新法で新たな参入があるとすると部活動の地域移動などいろんな移動目的を繋げていくことが重要。いろんなことが一気通貫に、同じデータの中でできるように考えていただけたら。

調査研究等参加報告書

視察の名称	個人視察研修
視察の日時	令和6年11月5日(火)～6日(水)
視察の場所	図書館総合展(横浜)・アンフォーレ(三河安城)・グルッポふじとう(春日井市)
出張の期間	令和6年11月5日(火)～6日(水)
参加者名	湯口新

調査研究の概要

今後の図書館の存続や運営などを考えるため、図書館総合展にて先進事例の研究とセミナーの受講、図書館としての先進事例であるアンフォーレを現地視察、廃校活用や子育て支援拠点としても評価の高いグルッポふじとうに赴き、調査研究を行った。

上記活動に 要した経費	経費の内容・積算基礎等	金額
	鉄道・船賃	JR・市営バスなど 38,746 円
	航空賃	円
	バス・タクシー賃	円
	燃料費・高速料金	円
	宿泊費	4,860 円
	文化会館使用料	円
	その他の	円
	合計	43,606 円

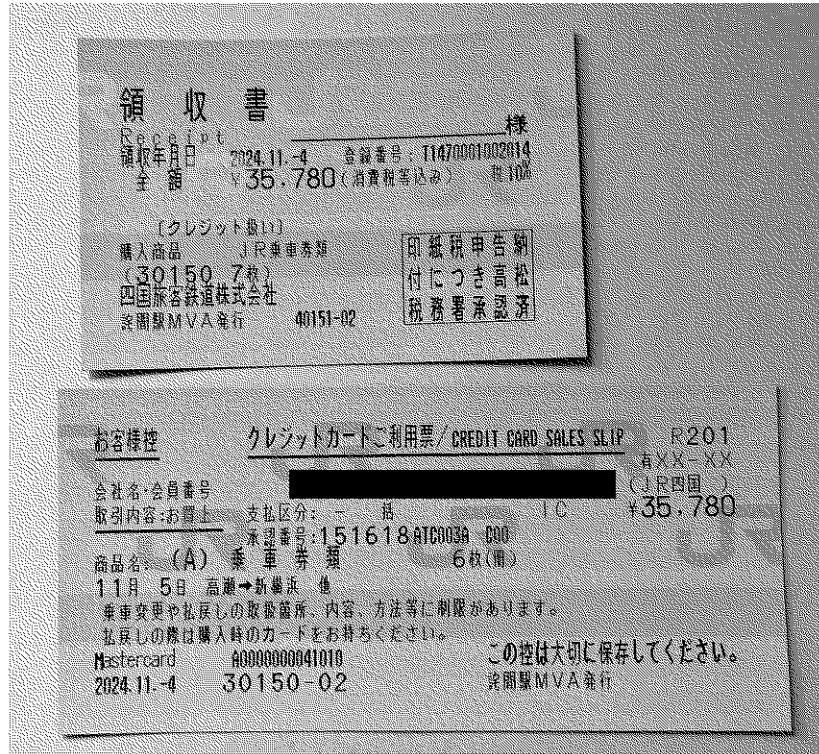
上記のとおり報告いたします。

令和 7 年 4 月 30 日

三豊市議会議長 様

三豊市議会議員 湯口 新

【添付書類】○領収書 ○会議資料



市営バス代 P A S M Oの残高履歴より

◀ 第二章(電子マネー) 楽曲解説

11/28	火	JC支票	\$1,550	-150
11/29	火	JC支票	-430	-430
11/29	火	新時代	\$1,780	
			-280	-220
11/30	火	新時代	\$2,000	
			-220	-220
11/30	火	新時代	\$2,220	
			+1,000	
11/30	火	JC支票	\$230	-870
			-870	
11/30	火	新時代	\$1,000	
			-480	-480
11/30	火	新時代	\$1,520	
			+1,000	
11/30	火	KHS	\$650	
			-373	-373
11/30	火	新時代	\$6662	
			-373	-373
11/30	火	MHI	\$1,520	
			+1,000	
			8,526	計2,966

領収書

Receipt

宛名
Received from

湯口 新様

表示日 2025/05/06

Date of Issue

金額
Amount

¥6,400

株式会社 一休
Ichiyu Corporation但し
In payment of

宿泊代金として

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 紀尾井タワー TOPA

10Kaiji Tower, 1-3 Kioicho, Chiyoda-ku,
Tokyo, Japan, 102-0094予約/注文番号
Reservation Order Number

IY1217332328

登録番号: T9010401053430

Registration number

ご利用施設
Facility Name

都心の天然温泉 名古屋クラウンホテル

ご利用日
Due

2024/11/05 より 1泊

本紙は電子的に保管している領収データを画面表示したものです。
This is an electronic display of receipt data.

内訳
Breakdown

項目 Description	金額 Amount
ご請求 Bill	宿泊代金 Accommodation fee
	6,400
	クーポン利用 Discount Coupon
	-1,000
	ポイント利用 Discount Points
	-540
	総額 Total Amount
	4,860
	10%課税対象(※)計 Subtotal (10% tax inc.)
	4,860
	(うち消費税 Tax)
	441
お支払い Payment Method	クレジットカード決済 Credit Card
	総額 Total Amount
	4,860

ご利用明細
Detail宿泊内容
Details

宿泊日 Date	人数 Number of People	室数 Number of Rooms
2024/11/05	1	1

宿泊代表者氏名
Name

湯口新様

視察研修所感

【図書館総合展（横浜）・アンフォーレ（三河安城）・グルッポふじとう（春日井市）】

《日時》令和6年11月5日（火）～6日（水）

今後の図書館の存続や運営などを考えるため、図書館総合展にて先進事例の研究とセミナーを受講した。

また、図書館としての先進事例であるアンフォーレを現地視察。

廃校活用や子育て支援拠点としても評価の高いグルッポふじとうでも調査研究を行った。

図書館総合展ではセミナーをメインに受け、先進事例の展示等をみた。アンフォーレでは公共の図書館になぜこれだけの集客力があるのか、またグルッポふじとうでは廃校活用とその中にある図書館スペースをどのように設置運営しているのかを視察した。

人が集まる図書館は結局、所謂「図書館」ではなく「人と本をつなげる場」でもあり「人と人をつなげる場」にもなっているところが多い。セミナーでも学んだが、今までの「図書館」ではなくまちの一部としての都市機能として市民をつなげる場になることが必要。また今後図書館の増館は難しくなるが、図書館としての機能は必要なので、移動図書館であったり廃校活用の一部としての図書スペースなどで市民の図書に触れる権利を維持しつつ維持管理経費を削減していく取り組みも必要である。廃校が増える三豊市においてもその今後を考えるうえで参考になる視察となった。

以下、図書館総合展でのセミナー受講内容など

【図書館総合展】

《札幌市図書館 浅野さん》

- ・人に寄り添う本棚を作ってください
- ・『本棚がとにかく面白い』利用者との対話が深まる、友達を自信をもって招待したくなる本棚を。
- ・課題解決型？いや、課題を明確にする
- ・司書が自分をだす

ハコニワ：①「いま」しりたい情報を整理②考えるきっかけを→共感してくれるひとが必ずいる

- ・『共感を生む運営』が大事
- ・1番新しい情報は？→やってる人を呼ぶ。中でも、まちの骨格をつくる人を呼ぶ。
- ・図書館にほんとに人は来てる？→調べる。一本の良さだけ伝えて増える？そもそも本を読んでない人には響かない
- ・司書と事務職員と同じ班に
- ・やるべきことが明確。手段はなんでもいい。自主性がのびる。
- ・はたらくをらくにする。
- ・これから課題→関係人口を増やす→まちに溶け込む
- ・図書館というよりは都市機能として必要なもの、を目指す
- ・働く、暮らす、つなにか。
- ・このまちが良くなかったのは図書館のおかげかも？と思ってもらえば成功
- ・図書館といい方をやめたい。自分をバージョンアップするときに行く場所

【ちえなみき 敦賀市役所 まちづくり観光部おがわさん】

- ・知育啓発施設
- ・新幹線で再開発した敦賀駅前の施設。民間26億。市5億。
- ・ワークショップした。→来訪者と市民の場所へ。
- ・民間ができることは民間で、次世代の投資は税で。
- ・居場所にもなり集客力にもなる機能とは
- ・本を買う、という行為も行政サービスとしてなりたつ。
- ・行政サービスとして知的情報インフラになりうる
- ・本屋は行政はほとんどやってない。八戸ブックセンターくらい。→図書館ではなく書店にした。
- ・本の力、空間の力、コミュニティの3つでプレゼンしてもらった。
- ・ちえなみき整備費に4.3億円。国庫補助金がついて一億ちょっとで済んだ。
- ・メインになるところ（施設）は予算的にも振り切るとこは思い切って振り切ったほうがいい。
- ・持続可能なコミュニティの生態系→まちをつかいたおす
- ・民間施設のなかに行政がはいることによってまちをイメージづける。

【第二部 これからの図書館像】

(発明は？)

- ・浅野：図書館なのに貸し出しをやめ、それ以外の役割をつくれた。図書館の再定義。バージョンアップの場。フォーカシング。働くをらくにする。

・小川：選書のすごさ。ちえなみきでは選書が人を惹きつける。すごい。選書あっての空間。もう一つはデザインの魔力。考えぬいた選書とデザインがキーになった。

(視察でのポイントは)

・小川：視察はけっこう行った。プロがプレゼンにくる。行政は目利き力を上げる必要がある。色々みて学ぶ。もう一つはその施設がエリアでどういう意味を持つのか、背景を見るようにした。

・浅野：3人で70ヶ所見に行って写真を撮ってきた。→前例がないことがわかった。働いている人の表情はみた。働く人が大事。→デザインは大事。一方で古い、新しいはあまり関係ない。本棚の中身が大事。

・小川：税金で得た（視察）情報はみんなで共有することを意識した。関係者で情報量をいっしょにしようとした。新しいことは反対ができるが情報量が同じであれば落ちていく。チームで情報を共有することが大切。

(どちらも面積はせまい。3万冊と4万冊。これでなぜひとがくる？)

・浅野：いろんな人に会える場になっている。その人たちで棚をつくる。企業も。そうすることで自分の場所感ができる。

・小川：本好きは来るが好きじゃない人も来てほしい。敷居を下げることをお願いした。普段本を読まない人が本を手に取る場所に。その先の選書はディープでいい。あと時間帯。どの時間にどの世代が来るかを考えた。多様な人がくる場所に。公共の施設として。

・幸せのシーンを考える。本より人を見る。横浜ベイはライトユーザーを取り込んだ。

・小川：施設をつくるときは声を聞く。雨の時に子どもを連れていく場所がなかった、など。必要とされる場所に。→子育てサロンになりがちだが→「体」の施設は多いが子どもたちの「知」の場所がなかった。「知」のインフラなら行政がしていい。

(最近、文化施設の縦割りが不便との声も。既存の図書館の使い方など)

・浅野：図書館でここまでやっていいの？という声が聞こえてくると成功。たとえば落語会など。落語から本の紹介をした。

・小川：ワークショップの中で、駅前の交流施設を試験勉強用に親が予約してた。子どもが図書館に行きたがらないから。図書館ではこう、という空気を嫌う人も多い。

・浅野：「図書館」をやめよう。図書・情報館にしたのもそのため。

・ちえなみきは県外からの持ち込み企画も多い。図書の館、ではないと感じた。

・浅野：関係人口を増やす。図書館の成功とは？来館者数？

・小川：まちへの効果としては、シビックプライド。外の人に誇れる場所と言われたり、まちのレベルがあがった、と言われること。

・浅野：コミュニケーションを誘発する場。無目的の場は好きじゃない。→本や情報はつなぐ役割になる。

(住民が参加しやすくなるコツは？)

・小川：コミュニティの拠点として割り切って好きに使ってもらう。自由に使う中で本にも

触れてもらう。

- ・浅野：行政の人は囲い込みしたがる。○○会など。でも難しい。囲い込むから古いヒトが作られる。それよりサードプレイス的なことの繰り返しが蓄積されていくほうがいい。

(いま図書館はどういう時期?)

- ・浅野：図書館戦国時代。色々やれる。

(メッセージ)

- ・小川：自分が楽しんで施設づくりをやってほしい

- ・浅野：予算査定は「わかりやすさ」と「熱意」と言われたことがある。その2つが大切。

【地域の未来を拓く移動図書館の可能性】

- ・移動図書館は全国で550台が稼働。

《基調講演：石川さん（十文字学園女子大学教授）》

『これからの移動図書館の可能性を考える』

- ・卒論で移動図書館研究。去年は名古屋で移動図書館サミット。

- ・三つの課題

①地域社会に求められる移動図書館の意義・役割？→たまよど号。地域によって役割は変わる。

②何を運んでいる？→松山市立図書館の移動図書館。利用者2~3人。利用者が多ければいい？

③館の外へ能動的に移動する図書館。いかなる可能性が？→定期的運行は否定的に評価されることが多い。大雪が降っても定期的に巡回する意味、意義は？

・移動図書館：図書館サービスを提供する方式。地域社会の実情に応じて能動的に移動することができるため図書館サービスを広げていく可能性を秘めている。

・自動車図書館の台数推移：1960年台から市立図書館で増えてきた。1990から減少。2010年台から微減。697台がピーク。

・北海道57台、岩手33台、鹿児島27台。地方は増加、都市は減少の傾向。排ガス規制や市町村合併によるものか。

・マイクロバスが91台、うち北海道21台。トラックが半分。216台。バス、ルートバン、ライトバン、軽など。

- ・公立図書館未設置自治体における移動図書館は公民館が13台など。

〔移動図書館の轍〕

- ・公立図書館の転換期に移動図書館が登場している。

・「青年のための自動車文庫」高知県立図書館の自動車文庫。町村の自治振興、まちづくり・村づくり。青年団の催しに使われていた。

- ・文化の水平運動：図書館が保存中心から利用中心に。図書館から遠い人のために展開。

- ・これが公共図書館だ：日野市のひまわり号。貸し出しの重視、

[可能性を考える]

- ・図書館システム論：図書館サービス網の先端、水道の蛇口として／図書館のショーウィンドウとして／利用者開拓論：図書館のサービス拡大／活動計画論：厄介な荷物。
- ・2024年現在、これから分館がたくさんできるか？疑問が残る。

[終わりに]

- ・図書館＝建物？市民に資料や情報を提供するシステム全体が図書館。
 - ・いかなる資料を移動させていくのか。
- 《大井さん：名古屋市鶴舞中央図書館整理課課長補佐》
- ・名古屋の図書館は大きな転換期。
 - ・市民の13%が図書館を定期的に利用
 - ・自動車図書館利用者は60歳以上が44.2%
 - ・この20年間で高齢者の利用が増え若年層が減少。
 - ・平成22年には廃止の予算案→市民運動と議会の反対により修正。
 - ・課題は車両老朽化、大きさ重さ、大型車の運転手の確保。
 - ・名古屋アクティブライブライバー構想：その中で小型化の構想も。
 - ・小型化で専任運転手の必要なく、整備予算も少なく済む。
 - ・昨年、100周年記念事業でブックモービルサミット。→名古屋の公式YouTubeで視聴可能。
 - ・外書架車コンセプト：まちじゅうに本を届ける
 - ・内書架車コンセプト：本と人が出会う場
 - ・自動車図書館の周りも自動車図書館である。
 - ・定期巡回の工夫：
 - ・ウォーカブルなまちづくりの中にも
 - ・興味関心や馬に合わせた本を提供できる。
 - ・人と本が出会い、人と人が繋がる場。本がある→立ち寄るきっかけ→野外の開放的な雰囲気で話しやすい／人が集まり人の出会いが生まれる→新たな価値が創造される

《吉谷さん：富岡町図書館副主任司書》

- ・2011年東日本大震災で立入禁止区域に。2017年に解除。6.7%は継続中。
- ・待っていてはだめだ→2018年にミニバンの公用車で活動開始。2020年に専用車。文化振興基金を活用。
- ・6コース19ヶ所。月一回の定期巡回。町内交流拠点がステーションに。呼ばれたところに行くことも。ピクニック会場など。
- ・高齢者にとって移動図書館が待ち合わせ場所にも。

- ・課題と展望：潜在的読者と繋がる工夫／変化するまちでのあり方／近隣自治体との広域連携。

《パネルディスカッション》

(利用者や住民とのつながり。広がりは。その中で再発見した移動図書館のチカラは。)

- ・大石：カウンター越しとは違う距離感で話せる。本のおすすめもしやすい。市民も身近に感じやすい。お客様同士も距離感が近い。建物の中ではできないつながりが自然に生まれる。
- ・古谷：利用者同士のつながりが醸成されている。顔を合わせるたびに仲良くなる。関係が深くなる。館の活動の別側面であるがつながりが深い。

(利用者層の違いは？)

- ・大石：名古屋市が巡回しているのはシニア層が多い。若い時は館に行っていたが行きにくくなった人が多い。
- ・古谷：足がない人など。子連れの方など利用者の層は活動するたびに広がっている。

(役割は)

- ・大石：名古屋では今までエクステンションがメインだったが、今回それを維持しつつ他の活動もするために台数を増やした。物理的だけでなく心理的な距離を縮めたい。
- ・古谷：エクステンションであるがプロモーションとして会いにいける図書館。アウトリーチとしては高齢者施設など。

(時代によって巡回の変化は？分館の代替機能だったが今後は変わる。移動図書館のこれからは役割の位置付けは？)

- ・大石：本を届けるという役割から本を媒介にしたつながりを届ける、という役割に。図書館が変わろうとしているのと同じ流れ。電子書籍などがある中で移動図書館が評価されているのはその「場」もあると思う。

- ・古谷：街の課題とともに変遷していくと思う。まちに住む人が増えればその人たちをつなぐ役割に。エクステンションは継続。→持続的運営も求められる。

(課題：利用者の固定化・ステーションの改廃・運転手確保・新規導入更新など)

(運営上の課題は？)

- ・大石：上記課題の解決のための小型化。窓口を委託しており職員は現場に出ていない。間接サービスの中でのサービス向上も課題。

- ・古谷：改廃は常に増やす場所を考えている。運転手は普通免許で可能。

(直営のメリットデメリットは)

- ・大石：できることなら直営で。地方公務員が全て回すのは名古屋では維持できなかった。委託は意識して働いてくれるので嫌々働く人がいないのはいい点。

(1ヶ所の滞在時間は)

- ・古谷：スタッフの人数は図書館業務の人が運転もするので会計年度任用職員で回してい

る。車には2名乗る。司書と運転手。滞在は20分から40分。場所の広さや市民の移動距離などによる。

(これからの移動図書館の可能性は)

- ・大石：自動車図書館自身が未来を開くというより未来を開く人のそばに寄り添っていきたい。そのためにニーズによって変化が必要。
- ・古谷：課題先進地域と言われており課題はたくさんある。その課題そのものが可能性に直結していると思う。困り事に寄り添える存在に。

【アンフォーレ】

入り口を入るとすぐカフェスペースがあり利用者が食事などをしていた。入ってすぐのスペースではフリーマーケットの準備が進んでいた。右手奥に市の出張窓口がある。

2階のこどもスペースには畳の間や紙芝居スペース、デンデンムシのスペースなど子供たちがいろんな形で本に触れられるようになっているほか、NPO法人による「ほっとスペース」という親子がいつでも気軽に立ち寄り、自由に過ごせる「つどいの広場」が併設されている。全体を通して多くの椅子が設置されており、本を手に取ったらすぐ座って読めるようになっている。

3階にはビジネスコンシェルジュという会社が入っていたり貸しスペースがあったりベリーダンスの教室をしてたり。図書館でありながら賑わいも感じられるようになっている。行政のやるべきことはまちに人を連れてくること、そこまでは行政が責任を持つ。その後の主体は民間。

アメリカの図書館は市民に頼られ社会の課題解決に寄与していた。「公立」ではなく「公共」図書館。→職員、議員にもアメリカに行ってもらった。

調査研究等参加報告書

会議の名称	市町村議会議員研修
会議の日時	令和6年10月31日～11月1日
会議の場所	滋賀県JIAM研修センター
出張の期間	令和6年10月31日～11月1日
参加者名	湯口新

上記活動に 要した経費	経費の内容・積算基礎等		金額
	鉄道・船賃	JR	20,910 円
	航空賃		円
	バス・タクシー賃		円
	燃料費・高速料金		円
	宿泊費		円
	文化会館使用料		円
	その他		4,900 円
	合計		25,810 円

上記のとおり報告いたします。

令和 7 年 4 月 30 日

三豊市議会議長 様

三豊市議会議員 湯口 新

【添付書類】○領収書 ○会議資料



令和6年度

市町村議会議員研修[2日間コース] 第2回「防災と議員の役割」

地震や記録的な豪雨、大型台風などによる自然災害は毎年のように各地で発生しています。住民の命と生活を守るために、日頃からの防災意識の向上、訓練や備え、助け合える関係づくり、また、行政との緊密な連携が改めて重要となっています。

本研修では、災害発生に備え、平時からの防災の心構えや地域での連携の重要性について学び、現在の防災対策に関連する諸課題や議会・議員の果たすべき役割について考えます。

開催要領

日 程 令和6年10月31日(木)～11月1日(金)(2日間)

場 所 全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

市区町村議会議員の皆様

2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰府はできませんのでご注意ください。過去に本研修を受講された方もお申込みいただけますが、より多くの方に受講していただくため、申込人数によってはお断りする場合がございますので、ご了承ください。

募集人数

60人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費

8,050円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食2回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和6年8月30日(金)まで

申込方法

議会事務局を通じて、JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。
料金納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM)教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和6年
10月
31日(木)

11:00~
入寮受付・昼食

12:30~
開講式・オリエンテーション

13:00~14:30

講義 過去の災害の教訓をこれからに活かすために

香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構

地域強靭化研究センター 特命准教授 **磯打 千雅子 氏**

ここ数年に発生した地震や台風、集中豪雨等による被害を振り返りながら、地域での連携や議員に求められること、防災の心構えや防災対策についてお話しいただきます。

14:45~15:55

講義 平時の防災と議員の役割

跡見学園女子大学観光コミュニケーション学部コミュニケーション学科 教授 **鍵屋 一 氏**

災害への対応は平時から意識し取り組んでおくことが必要です。この時間では、後半の演習の導入として、平時から議員として取り組むべき役割についてお話しいただきます。

16:10~17:40

講義 平時の防災と議員の役割

跡見学園女子大学観光コミュニケーション学部コミュニケーション学科 教授 **鍵屋 一 氏**

防災企業連合関西そなえ隊 幹事 **湯井 恵美子 氏**

講義を踏まえ、平時における議員の役割について、ワールドカフェ形式による意見交換を行います。

18:00~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:00~10:10

事例紹介 令和6年能登半島地震における対応と取組

石川県珠洲市議会 副議長 **川端 孝 氏**

コーディネーター：跡見学園女子大学観光コミュニケーション学部コミュニケーション学科

教授 **鍵屋 一 氏**

今年1月に発生した令和6年能登半島地震の被災地のいま、震災後に議会として対応されたこと、避難所運営の中心として活動されている議員の活動内容についてお話しいただきます。

また、鍵屋氏にはコーディネーターとして、専門的な知見からご意見をいただきます。

10:25~13:50(途中昼食休憩有)

講義・演習 災害時・復旧・復興期の議員の役割

跡見学園女子大学観光コミュニケーション学部コミュニケーション学科 教授 **鍵屋 一 氏**

防災企業連合関西そなえ隊 幹事 **湯井 恵美子 氏**

災害時および復旧・復興期における議員の役割についての講義後、グループに分かれて意見交換を行い、議員として何ができるかについて考えます。

14:00~14:45

講義 ふりかえりとまとめ

跡見学園女子大学観光コミュニケーション学部コミュニケーション学科 教授 **鍵屋 一 氏**

防災企業連合関西そなえ隊 幹事 **湯井 恵美子 氏**

14:45~15:00

閉講・事務連絡

●研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。

全国研第417号
令和6年9月6日

香川県 三豊市議会議長様

公益財団法人全国市町
全国市町村国際文化研
学長 萩澤
滋賀県大津市唐崎二丁目13番
登録番号 T6040005002305

研修受講決定兼請求書

先にお申込みいただきました貴所属議員の研修受講について、次のとおり決定しましたので、お知らせいたします。
つきましては、以下の事項にご留意のうえ、所要の事務手続等についてよろしくお願ひします。

氏名	湯口 新
コース名	令和6年度市町村議会議員研修 [2日間コース] 第2回「防災と議員の役割」
研修期間	令和6年10月31日（木）～11月1日（金）

1 研修受講に要する経費の納入について
下記金額を、指定期間に内に指定口座に振り込んでください。

- (1) 納入金額：8,050円
<内訳>
研修費(@1,300)(課税10%分) 2,600円
食費(課税10%分) 930円
食費(不課税分) 2,200円
研修生活勤賃(課税10%分) 2,300円
- (2) 税区分による内訳：(課税10%分) 5,850円(内税 531円)
(不課税分) 2,200円(内税 0円)
- (3) 指定期間： 令和6年10月22日（火）～10月28日（月）
- (4) 指定口座：

名義人：サイゼンコクシヨウリンケンシュウサイン
センコクシヨウリンコクサイワソウカケンシュウショ
(公財) 全国市町村研修財團
全国市町村国際文化研修所

- 注1) 振込依頼書の「ご依頼人氏名欄」は、必ず団体名を記入してください。
注2) 貴団体からの振込通知書の送付は不要です。
注3) 振込手数料は、貴団体で負担願います。

受講証明書

団体名：香川県三豊市

所属・氏名：三豊市議会議員湯口新

研修名：令和6年度市町村議会議員研修[2日間コース]
第2回「防災と議員の役割」

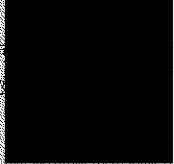
期間：令和6年10月31日（木）～11月1日（金）

上記の研修を受講したことを証明します。

令和6年11月1日

全国市町村国際文化研修

学長荻澤



ご利用代金請求明細書

湯口 新 樣

2025/05/06

楽天カード株式会社

本社／東京都港区南青山二丁目6番21号
電話番号／03-6740-6740(代表)

2024年11月ご請求金額

ご利用カード

お支払い日	返済方法	引き落とし口座	請求確定日	利用獲得ポイント	調整額	返金額
2024/11/27	口座振替	[REDACTED]	2024/11/19	[REDACTED]	0円	0円

ご利用明細

(单位: 田)

利用日	利用店名	利用者	支払方法	利用金額	手数料	支払総額	当月請求額	翌月繰越残高
2024/10/30	ジ エイアルシコホンシヤ	本人*	1回払い	10,380	0	10,380	10,380	0
2024/10/30	ジ エイアルシコホンシヤ	本人*	1回払い	10,530	0	10,530	10,530	0

*ポイント支払いサービスをご利用された場合、ご利用ポイント分を差し引いた金額がご請求予定金額として表示されます。

視察研修所感

【ジャイアム 防災と議員の役割】

《日時》令和 6年 10月31日（木）～ 11月1日（金）



- ・大災害発災時には議員としてできることは少ない。それよりも発災までに備えや準備を学び、提案することが重要であり、発災時には被害を最小に、復興を最速でできるよう体制を作つておく必要がある。そのため最新の防災知識を学ぶために参加した。
- 地元香川大学の特任教授や災害当事者である株洲市の副議長など実感を持って聞ける研修が多く、また新しい情報や知識も多かつたため充実した研修となつた。今回学んだことを三豊市に落とし込み、いづれくる南海トラフ大震災に向けた準備態勢が進むよう提案していく。

以下、学んだ内容など。

【過去の災害の教訓をこれからに活かすために一みんなで取り組む地区防災計画一 香川大学 磯打千雅子】

- ・専門は地域の防災。BCP（事業継続計画）。
- ・極端な気象現象の増加。「極端」がキーワード。
- ・強度の強い雨が 1980 年と比較して 2 倍ほど増加。
- ・防災を扱う意義→全国どこでも備える必要がある。全ての人の共通テーマ。防災をテーマにするとキッカケが作りやすい。→防災から始めるまちづくり。まちづくりから始める防災。防災がきっかけになり目的・目標にもなる。防災は「万能性」がある。地域で取り組むメリットがある。
- ・「地区防災計画」は自主防災組織がなくても取り組めること。
- ・阪神淡路大震災。要救助者の中 35000 人の中で公助は 7900 人、共助は 27000 人。
- ・「地区防災計画」とは→東日本大震災の教訓を踏まえて創設。地区居住者等が主体となり地域の特性を活かした災害時のマイルールを作る取り組み。地域の人が自主的に決めて取り組む。住民主体。ただし共助のみではなく自助、公助との連携の取り組み。一つながらづくりが重要。議員の役割は重要。①地域の特性に応じた計画②ボトムアップ型の計画③継続的に地域防災力を向上させる計画。地域の活動が継続的に続くことが重要。
- ・地区防災計画の 3 つの視点：連携が目的。多くの関係者を巻き込むことがポイント。自主防と違う点。／文書化が必要。するべきことが明確化され、多くの人と共有できる。地域の取り組みは文書化されてないことが多い。→新規参入しにくい。／地区防災計画は地区の取り組みそのもの。あいさつやつきあいも直結する。目的はつながり。防災訓練だけが防災の取り組みではない。「助けて」を言える関係づくり。
- ・地区防災計画「制度」とは：かつては地域防災計画（市町村）までしかなかった。→行政機能も立ち行かない中で地域住民が重要。
- ・地区防災計画は「陳情」ではない。行政にも知っておいてもらう。防災計画は作りながら行政と対話していくことが大切。日頃から地域と行政担当が顔見知りになっておく。そのための橋渡しを議員が。
- ・地区居住者等は市町村防災会議に対して地区防災計画を定めることを提案することができる。市町村防災会議では現実に対する応諾義務が課せられている。
- ・地区防災計画は全ての人に作ってもらおうとしたものではない。積極的に活動する人の背中を押すためのもの。
- ・自主防がなくても地区防災計画は策定可能。
- ・1 万人を超えると難しいので適当な規模も必要。
- ・地区防災計画書は雛形がない。しかし雛形があると似通った名前だけ違うものができる危険性もある。ただ最近は雛形の必要性も感じる。高松にはある。雛形の中に議論のポイントを示しておくことが大切。栗林地区では 30 年ほど活動してきた中での作成。
- ・p30 の防災まち歩き→子供が「楽しかった！」→大人が勇気づけられた。

- ・計画は新しいメンバーで作り直す（更新する）ことで自分ごとになる。
- ・松山市。防災士の数が多い。全国一。地域ぐるみの松山式防災。

《質疑》

- ・茨城県中村さん：松山市は防災士取得のための補助は→している。試験費サポートや授業の講座サポート。さらに取得後、地域の防災士が活動する場を作っている。年一回市長が頑張った防災士を表彰している。ウェブサイト「地域の宝」でも防災士全国一をPRなど。
- ・千葉県平田さん：黄色いタオルを以前からやっていた。防災官に黄色いタオルを止めるよう言われた。避難後、人がいないことが丸わかりだから。防災と防犯の兼ね合いが難しい→真備では「無事です」と書いてあり避難したとは書いていない。防災と防犯をセットすることも大切。
- ・大槌町あべさん：災害は地質にもよる。崩れやすい場所では大きな水路を作っていた。大槌では水路を小さくした。隣町は堤防を作ったが内水で被害が増えた。まちづくり上地質も考えるべきでは→地質は地域の特徴。地域の特徴に応じた住まい方を考えることが大切。知恵を出し合う場を作れたら。
- ・住民への備えを呼びかけるには→高知徳島は被害が大きい。四国地方で香川が被害がないようにしておく。香川にはサポートは来ない。自助で備えておく。

【平時の防災と議員の役割 鍵屋一（かぎやはじめ）さん】

- ・簡単なことでも急げばできなくなる。やったことがなければできない。→大災害はやったことがないのに急がなければいけない。失敗が増える。→研修、訓練、見直し、計画、現場で教えてもらう、などが必要。それでも6割まで。0割の人は無理。1人では無理。相談相手も必要。
- ・秋田県男鹿市生まれ。方言は文化の塊。言葉を大事に、文化を大事に。ナマハゲは男鹿。秋田ではない。男鹿。ナマハゲは地域で手作り。／日本海中部地震（1983年5月26日）で140人死亡。ほとんど津波。日本海には津波はない、と思われていた。イスラエル人も亡くなった。→今の観光政策にリスク管理はあるのか？ハワイの観光危機管理はすごい。宿泊税から6億円の基金で迅速に対応。民間ボランティアのVASHによる温かで幅広い支援活動。ホテルの防災担当は毎月会合。重要なのはコミュニケーション責任者、情報発信テンプレート、ダークサイト。マウイ島の大火灾。観光客を地元に帰し、地元の人をホテルに。4万人を48時間で対応した。
- ・元板橋区の福祉事務所長など。1番辛い時に手を差し伸べられるのが役所の防災や福祉。
- ・なぜ能登復旧は遅いのか→被害が大きすぎる。オペレーション耐性がない。
- ・ナマハゲは大晦日の夜に来る。親父は子を庇う。庇うとナマハゲは帰る。親父の復権。／ナマハゲは地域の模範的な若い衆が務める。ナマハゲは高齢者宅にもいく。台帳をつける。

避難者要支援者名簿になる。災害時は要配慮者情報（ナマハゲ台帳）に基づいて避難支援。
避難場所、避難経路、避難方法が大切。

- ・田舎型では助け合える。今は都市型。制度が必要。個別避難計画。都市型社会に合わせた対策が必要。
- ・防災の目的は人命を守ること。重要なのは住宅の耐震化と高齢者の避難生活支援。
- ・能登で品切れ→ボリタンク、カセットコンロ、飲料水、カセットガス、紙皿紙コップ、防災用品（毛布・トイレ・ランタン）、ブルーシート、ガソリン系交換。→備蓄はこういうものを。
- ・避難所の食事はアルファ米、カップラーメン、パン。栄養が足りない。
- ・穴水市。レスキューストックヤードという愛知県のボランティア団体が入っていた。わかりやすい情報掲示板。
- ・被災地は水を取れないから便が硬い。流すのに多くの水が必要。→トイレが詰まりやすい。→食事を我慢した。→体力低下。→感染症にかかりやすくなる。／水分を取らないと口の中の環境悪化で誤嚥性肺炎も増える。／イライラする。——→トイレは重要。
- ・レジリエンスの 3 要素 +1。危機の予測、予防、対応 + 回復。
- ・復興は復旧ではない。同じ姿に戻すのではなく、なりたい姿になる。
- ・サイバーズキル：生き残ったものの辛さ→津波てんでんこ。慰める言葉。宿命。
- ・日本は 100 年かけて寿命が 2 倍に伸びた。栄養、清潔、医療によって。
- ・徒歩で小学校に避難→大昔の対策。家族で面倒みて、も古い。
- ・日本の最大の問題は近所付き合いの減少。要避難者は増えて助ける人は減っている。
- ・もし大地震にあったら：家族に「身を守れ」という。／しゃがむ／安全な場所に逃げる／目と耳を守る／怪我と火事の対策が最優先／ブレーカーを落とす／などなど

【令和 6 年能登半島地震における対応と取り組み 珠洲市議会副議長 川端 孝】

- ・珠洲市：38000 人→11000 人。SDGs 未来都市。議員 12 名。
- ・大谷町の状況：珠洲は 10 地区に分かれている。大谷地区 889 人→788 人。10 ヶ月で 100 人減った。このうち地域に住んでいるのは 281 人。
- ・災害時の議員の活動→発災直後は議員としてではなく人として何をするかを考えた。優先順位をつけると人命救助。避難誘導。状況確認後、議会に報告（ようやく議員の仕事）。まずは消防団として動いた。／人命救助は自分の安全を確認後。無謀な救助はしない。自分が被害者にならない。／家族優先が当たり前。それが根っこにあって他人のために頑張れる。
／
- ・避難所：最初はぐちゃぐちゃ。被災後、幸運なことに職員 3 名、看護師も 1 名いた。携帯は通じないところもあった。機種によっても違った。分所の職員が連絡をとってへりも来た。

／トイレはゴミ袋を二重にして用を足すたびに紙を敷いて束ねて捨てた／三日で物資が届くようになった。情報収集もできるようになった。／欲しいのは生活水。小さい避難所では飲み水や調理の水は足りていた。生活水が必要。雨水も溜めて使った。／5月いっぱい水が来なかつた。／それでも地域に残りたい、もしくは都会に行っても生活できない、と考える人がいる。そこに残って田んぼをするのが「生きる」ということの人も。

- ・一部損壊や準半壊の方は無料仮設住宅に入れない。しかし水も来ないし家では生活できない。判定基準は国で決めている。基準を変えなければ不公平が生まれる。
- ・議員の安否：避難所 7名・自宅 2名・その他（避難所以外や車中泊など） 3名
- ・議会が動いたのは 1ヶ月後。執行部からの説明もこの時。

《鍵屋先生》

・3月の予算の審査はどうした→救助等の細かい部分は詰めずに対応。一般質問は代表質問のような形で 12 名中 3 名が短時間で行った。→6月議会は→若干省略モードで。9月で通常モードに戻した。

- ・議員要望は→議会事務局を通して

災害公営住宅も 4 分の 1 は珠洲市負担。全額補助がありがたいがならない。

- ・災害救助法は救助するための法律。現実を見て臨機応変な対応ができていない。

・最初の声かけ「みんなさんは生かされました、みんなで協力して生きましょう。借りた場所は綺麗に返しましょう」という声かけが良かった。

《質疑》

・秋田県シイナ議員：震災復旧・復興対策特別委員会とは→復興計画策定委員会などとの意見交換など意見の吸い上げなど。

・南伊勢市 岡田議員：仮設住宅。用地確保は。平地がない場合の対応。→早くして 3ヶ月で仮設住宅設置。遅いところは豪雨災害もあり 12 月になるところも。予定地はほぼできたが豪雨災害後変わるかも。災害公営住宅はこれから。適した土地を探すところから。

・？：罹災判定基準については→議会としても反省点がある。優先順位は全壊、高齢者、要介護者としたが要介護者が多く声かけできる人がいなくなった。地域として入ってもらうべきであった。子育て世代を優先すべきであった。そうしなかつたので地域から出て行った。子供達が違う地域で入学してしまった。その世代が残らないと街が成り立たない。

・丸亀市角野議員：避難所運営。顔見知りではない人が団結力や一体感を作るためには。→人と話すことが得意であったため全員と一言でも話をするようにした。／ストレスを少なくして過ごすための工夫は。→話し合いが大事。厳しいルールを作らない。みんなが守れるルールにする。みんなが楽しめるような工夫も。ボランティアも含めて。

《鍵屋先生》

- ・優先順位を考える。ご遺体も大事だが、まず道路の確保。道路を最初に開いたのは地元の建設会社。
- ・逃げるのを支援した人：家族・同居者、
- ・支援者も多く亡くなる。自殺もいる。→3m の津波は 100m 先から 10 秒でくる。ギリギリまで働いていたら波にのまれる。自治体職員や消防団員も活動時間を少なくして助かるように。任務を免除する基準も必要。民生委員も助けに行って流されている。高齢福祉施設職員は万が一の時には入居者を捨てて逃げれない。そもそもそういう場所に立てないのが大事。NHK 高齢者施設の「津波リスク」全国マップ
- ・関連死は無くせる、救える命。
- ・益城町では職員は 7 割が避難所、1.5 割が物資供給。これでは復旧復興ができない。
- ・被災者支援センターが必要。台湾の災害対応は早かった。仏教系の支援団体が全国に支援物資を持っており、人材もたくさんいたため。トルコは被災しなかった他自治体の首長が避難所などのトップになる。その自治体で丸ごと助ける。
- ・重要な地域防災政策：住宅の耐震化と室内の安全化・要配慮者支援・防災教育。
- ・住宅の耐震化は死者数を減らし経済被害も減らす。
- ・耐震化が進まない理由の大半はお金
- ・黒潮町は設計費 30 万、改修工事費 125 万まで自己負担がない→耐震化が進む
- ・入居者が死傷した場合の建物所有者責任
- ・ハザードマップのレッドゾーンはまず地区防災計画を作る
- ・能登の福祉避難所。
- ・上越市の避難所運用は素晴らしい
- ・全ての福祉施設が福祉避難所になるのが望ましい。
- ・特別支援学校の 3 分の 2 が車中泊。特別支援学校を福祉避難所に。

《質疑》

- ・災害時に要支援者に対してどのような支援をどのタイミングで→事前に計画を立てないと無理。個別避難計画を作つておく。その上で訓練をする。

《湯井》

『助ける』『助けられる』ではなく、『助かる』

《まとめと展望 鍵屋先生》

- ・釜石の奇跡：放送無線も壊れる

- ・防災教育は心に堤防を作る。
- ・事業継続計画（ビジネスコンティニュイティープラン）BCP→何がなんでも事業継続ではない。
- ・議会 BCP でカバーしなければならない損失とは→監視機能と政策立案機能
- ・法定上の災害対策本部→議会の関与なし。嫌ってる？
- ・首長を議会の中から選ばせず、市民に選ばせる→国の仕事を機関委任事務という名前で地方自治体にやらせる。機関委任事務は地方では議論してはならない（？）
- ・本会議こそオンラインで。会議が開かないと首長の専決になる。
- ・大津市議会の BCP は毎回改定をしている。生きた計画になっている。
- ・職員は部下ではない
- ・危機管理こそ国家の基本
- ・ご近所力は付加的価値ではない。ご近所力こそが安心安全の源泉。
- ・人を健康で幸福にするのは良い【人間関係】に尽きる。

支出科目		広報費		
<u>三豊市議会議員 湯口 新</u>				
①	実施年月日	令和6年4月1日～令和7年3月31日		
	支出金額	18,460 円	按分率	二分の一
	使途内容	印刷4回分 (9225円／9235円／9225円／9235円／計36920円)		
②	実施年月日	令和6年4月1日～令和7年3月31日		
	支出金額	83,300 円	按分率	二分の一
	使途内容	配布用切手4回分 (36288円・35952円・47190円・47170円・計166600円)		
③	実施年月日	令和6年4月1日～令和7年3月31日		
	支出金額	6,314 円	按分率	二分の一
	使途内容	配布用袋代 12628円		
④	実施年月日	令和6年4月1日～令和7年3月31日		
	支出金額	26,081 円	按分率	二分の一
	使途内容	配布用封筒代 52162円		
⑤	実施年月日	令和 年 月 日()～令和 年 月 日()		
	支出金額	円	按分率	
	使途内容			
⑥	実施年月日	令和 年 月 日()～令和 年 月 日()		
	支出金額	円	按分率	
	使途内容			
⑦	実施年月日	令和 年 月 日()～令和 年 月 日()		
	支出金額	円	按分率	
	使途内容			
【添付書類】○領収書 ○内容を証する書類等				

領収書

2024年04月09日

湯口新様

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
下記の金額正に領収いたしました。
何卒よろしくお願ひ申し上げます。

お支払条件 クレジットカード

納品場所 ご指定場所

株式会社プリントパッ

〒617-0003

京都府向日市森本町野田

TEL 0120-977-920

FAX 075-935-6890

御請求金額 9,225円（税込）

納品期日 4営業日

ご注文番号	内 容	数量	単 価	金 額
PAC38139841	品名：湯口しん聞25号 A4 / 両面4色 / コート90 / 3,000部×1種類 / 加工1：二つ折り 加工2：	1	9,225	9,225
合 計				9,225

特記事項

※クレジットカード決済の場合には、金銭または有価証券の受領事実がありませんので、表題が「領収書」となっていても、
印紙税法基本通達第17号の1文書には該当しません。
※5万円を超えていても収入印紙は貼付されません。

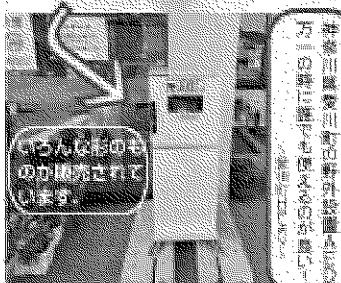
湯口しん間

湯 口 し ん 間

発行責任者
湯口しん事務所

12月の一般質問で提案したAEDの野外設置。なんと新年度当初予算に組み込まれました！予算化の予定のなかったものが一般質問の成果でこんなに早く予算化されたのは初めてなのでかなり嬉しい。大きな予算ではありませんが、万が一の時に命を救う可能性を広げる施策です。今回の予算は10校分とのことで早く市全域に広がるようさらに提案していきます。

屋外型AEDボックス導入！



二期目の議員生活も折り返しの3年目になりました。委員会も教育民生常任委員会に変わって委員長になりました、三觀広域議会に復活したり、会派の取り決めて会派桜の木の会長にも復活しました。なんか急に忙しくなった。いろいろ立ち位置は変わりましたが、やることは「増えた」けど「変わった」わけではないので、これまでの経験を活かして少しでも質の良い議員活動を行い、議会自体も良い方向になるよう色々がんばります。でも基本は「皆様の声を聞く」「自分でも勉強し考える」「市政に届ける」この三点です！

議主の一般質問が実現したさくら議員会。今年も議題決定でしたが、窪石・片岡議員の説明で中止になってしまいました。こういう取り組みが市内に広げてほしいです。



議主の一般質問が実現したさくら議員会。今年も議題決定でしたが、窪石・片岡議員の説明で中止になってしまいました。こういう取り組みが市内に広げてほしいです。

5500万円！ 今年度の予算案、宝山湖公園ポールパークの維持管理費に

使用料収入は年間670万円だけって・・・

2023年10月にオープンした宝山湖ポールパーク。カマタマーレ讃岐のクラブハウスも完成し、素晴らしい施設となりました。休日にはかなりの人数が利用しており順調なスタートを切っているように見えます。ただし、本格的に一年間稼働する初めての年となる今年、先日の2024年度の予算委員会で確認したところ、2024年度の維持管理経費は5500万円を見込んでいるとのこと。過去の説明と全然ちがう。2021年の一般質問では「市の負担は（改修前の1000万から）3000万円ほどになるから、スポンサーイベントやネーミングライツ等、広告収入を活用するなどにより市的一般財源負担を少しでも縮減する」と言っていたのに全くやってない。その上で一年前は維持管理経費が4500万円（グラウンド使用料などの収入が約750万円）

と説明していたのに一年たった今回は5500万円（収入は670万円）との説明。原材料や人件費の高騰を理由に挙げていましたが、皆さん納得できますか？僕が言いたいのは「せっかくいい施設作ったんやから、しっかり使ってしっかり稼いで財源的にも三豊市のプラスになる施設にして！」です。

予算委員会の様子を動画で見ていただけたら、湯口の言いたいこととちょっと怒っている湯口の罵聲が確認できます。動画はこちらから→

オープニングセレモニーにはニコニコで参加したのに、予算委員会ではアソブです

(質疑は2時間9分20秒ごろ) (音声は無音)

議員活動記録(抜粋)

1月7日 午前：出初式
午後：二十歳のつどい

1月10日 会派桜の木 生配信
1月25日 議員研修会

1月28日 仁尾動物カフェドフロ 政治の団体
1月31日～2月2日 東京研修(衆議院会館等)

2月15日 こども食堂防災研修
2月18日 第一回 湯口しんぎ会
2月28日・3月8日・20日 春らしの大学・政治クラス講師

3月議会報告(3月1日～3月26日)

2月には議長等の変更に伴う臨時議会が一日だけ開催され、3月は定期議会。市役所の新年度の方針を示す「施政方針」や予算が審議される議会です。今回の施政方針のキーワードは「選択肢」。【豊かさとは暮らしの中に多種多様な「選択肢」があること】とのことで、その考えには賛同します。ただ、予算が少ない中では選択肢の中からしつかり「選択」して「集中」することも必要。特に予算が減少する地方自治体は「選択と集中」が大切になります。ぜひ皆さんも「施政方針」を読んで、先の三豊市のことを考えましょう!

 市長の施政方針はこちら
 湯口の一般質問はこちら
 議員の質問はこちら
 湯口の質問はこちら
 議員の質問はこちら


3月議会の一般質問と予算委員会質疑・討論

今回の一般質問も4回中3回は市民の方からの声を質問にしました。ただ今回は書きたいことが多くてスペースがないので動画配信や議会広報で確認してください(笑)。また予算特別委員会でも、過去に取り上げている「市内公園の遊具の設置について」や表にも書いた「宝山湖公園の維持管理経費について」などで質疑に立ちました。また討論では予算案の中のまちづくり推進隊の予算についても「修正すべき」の立場で討論を行いました。こちらも動画で確認できますので、ぜひご覧ください。

(3月の一般質問) 三豊市の施策のこれまでと今出し議内の今後の課題と予算案についての意見のない質問の質問についての質問について

さあどうなる？高須駅

第二回「湯口しんぎ会」

湯口と皆様とのおしゃべりの場「湯口しんぎ会」。一回やってみて、参加者は4名。少ないですかその分濃いお話をさせていただけて、一般質問でも一問取り上げさせてもらいました。ということで二回目もあります。前回からの報告などさせていただいて、皆様からは日々の困りごとから市政への提案まで、いろいろお話を聞かせていただけたらと思います。次回は六月議会の質問受付の前の6月26日(日)、場所は事務所の三豊駅(東京スピカ+)にて14時から二時間ほど。参加費無料。是非ご参加ください！

長男が就職先に旅立ちました。就職先は自衛隊。今後はこれまでより強く世界平和を願う気持ちになりました。なんか自分勝手ですね。でも、「自分事」というのはそういうものなんだと改めて思いました。学生時代、結婚、妊娠、出産、育児など。その時感じたつらさや不満、不安など、今思い出せるかと言われると自信がありません。良い思い出もかなり美化して覚えてたりします。議員に大切なのは、どれだけ「自分事」として考えて動けるかだと思います。でも自分の過去の経験だけではなくなかなか難しい。やはり「当事者」の方の声を聞くことが大切です。最近はカフェでの「団体」や「学びの大学」など、初めての方とお会いする機会も少しづつ作れるようになります。この「湯口しんぎ」を読んでくれて、いるあなたにもお会いしてお話ししてみたいですね。

はなかなか難しい。やはり「当事者」の方の声を聞くことが大切です。最近はカフェでの「団体」や「学びの大学」など、初めての方とお会いする機会も少しづつ作れるようになります。この「湯口しんぎ」を読んでくれて、いるあなたにもお会いしてお話ししてみたいですね。

この「湯口しんぎ」は毎月の湯口しんぎ会の開催日付をQRコードで読み取ることができます。毎回異なるデータをQRコードから読み取ることができます。お申込みください。

遠に高須駅に動きが一無人化されるというマイナスなニュースもありますが、長い長いこれまでの協議を経て、ようやく解体が決定。個人的にも勉強会でも何度も市に働きかけていたので、「おお」と「うやー」と、ああ次はどうなりますか、市長が喜んでJRを利用者が増えるような施策が必要。今後も学び、提案を続けてます。皆さんを聞かせてください。



この「湯口しんぎ」は毎月の湯口しんぎ会の開催日付をQRコードで読み取ることができます。毎回異なるデータをQRコードから読み取ることができます。お申込みください。

領収書

2024年07月19日

湯口新様

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
下記の金額正に領収いたしました。
何卒よろしくお願ひ申し上げます。

お支払条件 クレジットカード

納品場所 ご指定場所

株式会社プリントパッ

〒617-0003

京都府向日市森本町野田

TEL 0120-977-920

FAX 075-935-6890

御請求金額 9,235円（税込）

納品期日 3営業日

ご注文番号	内 容	数量	単 価	金 額
PAC39420207	品名：湯口しん聞26号 A4 / 両面4色 / コート90 / 3,000部×1種類 / 加工1：二つ折り 加工2：	1	9,235	9,235
合 計				9,235

特記事項

※クレジットカード決済の場合には、金銭または有価証券の受領事実がありませんので、表題が「領収書」となっていても、
印紙税法基本通達第17号の1文書には該当しません。
※5万円を超えていても収入印紙は貼付されません。

明日の三豊市

4月16日～19日で能登半島に視察を兼ねたボランティア活動に行ってきました。珠洲市のボランティア用キャンプ場に二泊し、活動は二日とも能登町のボランティアセンター。空いた時間で珠洲市近隣を視察。右写真のように道路がかけ崩れで寸断されたり、倒壊した家屋がそのままになっていたり、「危険」と貼られた建屋の中で市民が生活していたり。復興にはまだ時間がかかると感じました。

YUGUCHI

湯口しん

まだ時間がかかると感じました。その中で、市長が3月の施政方針で《多くの木造家屋の被害が甚大であった珠洲市は「明日の三豊市」です。》と述べたように、「これが三豊だったら」と考えるところも多く、今回の一般質問では二点取り上げましたが、それ以外にもやるべきこと、考えておくべきことをたくさん感じました。の中でも「つながり」の大切さは一番を感じました。全国から集まったトイレカー。ボランティアの中には東日本大震災で被災した方も「助けられたから」と来られました。ボランティアセンターも名古屋や岡山などの社協の方々での運営でした。三豊の「共助」を全国に広げるためにも、三豊市も他自治体を「助ける」ことにもっと目をむけておくべきだと感じました。

珠洲市はボランティア用キャンプ場を設け、地域住民による運営を行っています。

さあさあどうなる？ 高瀬駅 ハート

前号で久しぶりに（？）高瀬駅の事を書いたら、いつも増して反響がありました。JRのO.B.さんからもご意見いただき、これは皆さん興味があるのだ、と再び一般質問で取り上げました。今年中に設計がおわり、来年度には建設が始まる高瀬駅。多くの市民が期待しており、単にトイレや駐輪場をキレイにしただけの整備ではもったいない。「おわりのはじまり」にならないよう、将来的に駅前から高瀬が、そして三豊が持続発展するような整備を求めていきます。

高瀬駅は、JR西日本が新規開設する駅で、駅前には駅舎、トイレ、駐輪場などがあります。

体育祭

地元の体育祭に来賓として参加しました。「ロナがあり地域と小学校で開催するのは5年ぶりのこと。また他の地域では小学校のみの開催をするところも増えているようです。働き方改革や公民館やスポーツ協会（体連）のあり方など、時代と共に変化が必要な面と変わらずに必要なものバランスも難しくなります。次世代につなげられるよう考えています。

3月 28日	三中組合議会臨時会
3月 29日	三親広域議会臨時会
4月 4日	公民館比地一分館総会
4月 9・10日	小・幼 入学式
4月 14日	会派桜の木生配信
4月 14・15・16日	能登半島視察
5月 2日	青少年健全育成会議役員会
5月 26日	第一回湯口しん会
6月 11日	会派桜の木生配信

6月議會報告

—
—
—
—
—

卷之三



今回の一般質問では能登半島ボランティアで感じたことを二回、市民の皆さんとの声から高瀬駅のこと、
地元幼稚園関係者の声から熱中症対策を質問しました。いつもは時間いっぽい質問するのですが、今回は自身の体験
からの提案が多く、提案するだけでは執行部は「検討します」としか言えないのもわかつていたのにそれ以上言うこ
ともなくて15分くらい余りました。もったいない。これならもう1回
できたな。一般質問は年間で4時間（4回の定例会で各1時間）しかない。議員が「議会で自由に質問できる」時間、本来は市民の皆さんにこつ
ても、各議員がどんな時間を持ち、どんな活動をして市政委員くしようとしているのか判断できる数少ない時間のはずです。自分も含めて議員同士
がちっと切磋琢磨して、多くの市民の皆さんのが樂しみにしてくれるような
時間にしたい。ずっとそういう一般質問を目指していますが、まだまだです。

① 高橋駅の今後

- ② 被災時のボランティアの確保や対応
とボランティアセンターでの対応
 - ③ 被災時の避難所などのトイレ対策
 - ④ 幼稚園での熱中症対策

消防団での普通救命士講習にて



AED 請勿 請勿

所属している消防団からの案内で、みとよ未来創造館で普通救命士講習に参加しました。三総広域消防本部からプロの職員さんが来ててくれて、主にAEDを使う手順や周りの人に協力を求める練習をしました。AEDは、実際に使ってみると機械がかなりわかりやすく、手順を説明してくれるので簡単に感じましたが、いざ、という時は緊張してしまうと思うので普段から練習しておく必要があると思います。また、いざ、という時にAEDがある場所や設置箇所によって現場に持っていくスピードもかわるので、改めて野外設置の必要性を感じました。

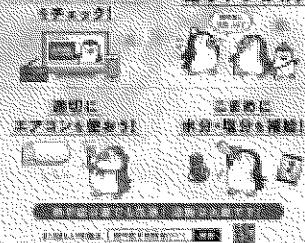
講義会場にてお詫び

在本研究中，我们探讨了不同类型的音乐对情绪状态的影响。

卷之三



卷之三十一



集中症に気を付けて！

第三回 「湯口しんき会」

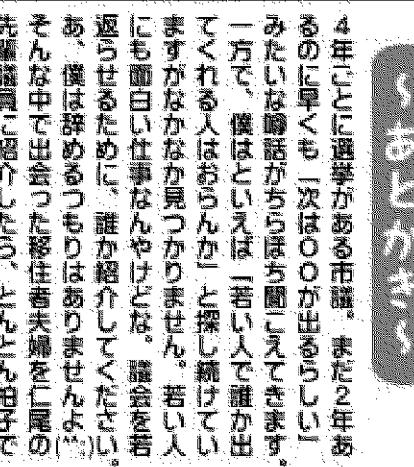
湯口と皆様とのおしゃべりの場「湯口しんき会」。二回目は参加者3名。今回は高瀬町の話やキャンプの話などで盛り上がり、一般質問でも一問取り上げました。楽しいので参加者がいなくなるまでは続けてみようと思います。まずは前回からの活動報告をして、それからいろいろなお話をさせていたたいており、皆さんのお見やお話しかがすごく勉強になります。次回は9月議会の質問受付の前の8月18日(日)、場所は事務所の高瀬町「東茶スピカ+」にて14時から二時間ほど。参加費無料、是非ご参加ください！

「うーん、どうも、おまえのことは、わからん。」
「おまえのことは、わからん。」
「うーん、どうも、おまえのことは、わからん。」
「おまえのことは、わからん。」



父母の話で嫁めの國へと立つのばかりか、嫁とは不思議なもので。でも若し夫婦が三歳に移住してくれてありがたい。地元食材の味めも美味しいので一度食べてみてくださいね。ついでに政治にも興味もつてくれんかな。





領収書

2024年10月18日

湯口新様

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
下記の金額正に領収いたしました。
何卒よろしくお願ひ申し上げます。

お支払条件 クレジットカード

納品場所 ご指定場所

株式会社プリントパッ

〒617-0003

京都府向日市森本町野田

TEL 0120-977-920

FAX 075-935-6890

御請求金額 9,225円（税込）

納品期日 4営業日

ご注文番号	内 容	数量	単 価	金 額
PAC40562375	品名：湯口しん聞27号 A4 / 両面4色 / コート90 / 3,000部×1種類 / 加工1：二つ折り 加工2：	1	9,225	9,225
合 計				9,225

特記事項

※クレジットカード決済の場合には、金銭または有価証券の受領事実がありませんので、表題が「領収書」となっていても、
印紙税法基本通達第17号の1文書には該当しません。
※5万円を超えていても収入印紙は貼付されません。

かわてからの政策提案がようやく実現！

施設愛称は

三豊初のネーミングライツ

『宝山湖OKURAボールパーク』

ネーミングライツとは：契約により施設の名称に企業名や商品名を冠した愛称を付与させる代わりに、ネーミングライツを取得した企業等から対価を得て、施設の運営維持と利用者のサービス向上を図るもの。今回の大倉工業株式会社との契約は年額550万円（税込）の5年5カ月契約。

に決定！！

湯口しん聞

吉野賀佐
湯口しん

吉野賀佐
湯口しん

吉田湖公園整備後の維持管理経費の増大による収費担保のため、「一般質問等で過去何度も求めてきた収益増のための施策」、そのうちの一つがようやく実現しました。本当に喜び効果を上げるためにも「JR-アルオリブン」にあわせて行なべきでしたが、それでも手を挙げてくれた企業様には感謝しかありません。ありがとうございます。しかし「JR-アルオリブン」の維持管理経費は原材料費等の高騰を理由に当初の見積もりを大幅に超えて毎年500万円以上が想定されています。それに對して取扱料金はつづり方で200万円以上あります。これでは持続可能な施設とは言えません。三豊市は将来の税収減に向けて事業の初期から始めました。市議会としても公共施設の削減を促すところ、全国的に見ても珍しい取り組みで、未來の三豊市たるに活動しています。マダを無くして子供が夢を持ち、市民が楽しく生活できるまちづくりのために、まだまだ学びと研究が必要です。

《一般質問》ぜひ動画をご覧ください♪

① 災害発生時の避難経路

② 被災時の上水道・合併浄化槽の対応

③ 図書館の活用

④ 商店街の街灯

本議論とは別法で定められた基本的人権のひとつ、公共機関に対して、その所管する事務について一定の措置を行うよう（または行わないよう）要望を伝える行為のことです。誰でも、1人でも議論をすることができます。

日付	議題
6月27・28日	組合事・委員会の実績報告
7月4日	第一・二チャーム探査
7月7日	ひな町 演説会
7月9～10日	教育誕生日祝賀会
7月20日	高齢者まつり
8月19～21日	吉井地区総合祭典
8月27日	三觀広域行政組合議会

お問い合わせ
湯口しん聞（抜粋）

出元：神社で秋祭りが開催されました。
人手不足で次男（中学三年）もお祭りに参加することになりました。人口減少・少子高齢化の問題は地域にも波がつながります。子どもお祭りは楽しそうな地域の若男女が集まりワイワイと盛り上がる祭りは将来に残したいなあ。

自省体·公共week

東京ピックサイトにて今年も二日間参加してきました。受講したセミナーは6つ。防災、観光、デジタル、ライドシェア、医療など。また展示ブースでは防災トイレも増えていたし、今年は遠隔医療のブースも多かったように感じます。各自治体によって地域課題は細かくは違いますが、過疎化や高齢化に伴う医療の問題など、大枠はよく似た問題が多いので、まずは地域に合ったサービスや最新技術を知り、コストと効果などの面から三島市に導入可能かどうかを考えることが大切です。

オンライン議員会議　自治体公共weekで意見交換した企業さんと、三豊に帰ってきてからもオンライン会議で更に意見交換することが増えました。コロナでオンライン会議が当たり前になつたことで、地方議員としてはかなりありがたい情報交換の場になっています。ただし家のネット環境は弱いので、いつも市役所内の会派室まで行って会議しています。興味のある同僚議員も説きやすいので、今後も進めた施策があれば活用していくこうと思います。

「おまえ、黒崎市に悪くない。外國の恒西班」といって松蔭を黙黙の上に睨み、「世話を」してやるがためにかうだら片をもつこじいのを黙りこんでゐる。少しあがむ。左の廻りに悪くなる。今度は黒崎市野糸町に悪くないに悪くなるが原因で、さうねえ事で、

極世界の極手

海國志

海開きに参加させていただきました。つた島は「穴場の遊び場」でグランプリになつたため例年より多くの方が来てくれていたようでした。今年も猛暑で前号配布時は熱中症になりそうでしたがすでにもう冬に備える状況。海開きの記事も季節外れになつてしまふのは日本の四季のせいという事で。。。

第4回「湯口しんぎ会」

消防署においては、「湯口しんき会」、市役所や学校に通うる生徒さんと湯口との会話ではあるが、この回にはまた伝説の「名かる加山」といいました。しかも偶然にも同じく3名いた。おまけに、消防署にて消防、防火など的话题で盛りあつた。一方、火防の問題を取り上げました。セーターの上もアーチ型で、今まで初めての形を、同じく手作りの服として加えて貰いました。

現れる。左の壁は、木造の壁紙で、右の壁は、白い壁紙で、天井は、白い漆喰で、床は、茶色の木製の床だ。部屋の中央には、大きな机と椅子がある。机の上には、文房具や本が置かれている。机の前には、椅子が一つ置かれており、その背もたれに、黒い髪の女性が腰を下ろして座っている。彼女の姿勢は、少しでも机に向かって腰を前に出している。机の上には、文房具や本が置かれている。机の前には、椅子が一つ置かれており、その背もたれに、黒い髪の女性が腰を下ろして座っている。彼女の姿勢は、少しでも机に向かって腰を前に出している。



領収書

2024年12月28日

湯口新様

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
下記の金額正に領収いたしました。
何卒よろしくお願ひ申し上げます。

お支払条件 クレジットカード

納品場所 ご指定場所

株式会社プリントパッ

〒617-0003

京都府向日市森本町野田

TEL 0120-977-920

FAX 075-935-6890

御請求金額 9,235円（税込）

納品期日 3営業日

ご注文番号	内 容	数量	単 価	金 額
PAC41533617	品名：湯口しん聞28号 A4 / 両面4色 / コート90 / 3,000部×1種類 / 加工1：二つ折り 加工2：	1	9,235	9,235
合 計				9,235

特記事項

※クレジットカード決済の場合には、金銭または有価証券の受領事実がありませんので、表題が「領収書」となっていても、
印紙税法基本通達第17号の1文書には該当しません。
※5万円を超えていても収入印紙は貼付されません。

三豊市議会議員「湯口しん」の活動記録：第28号 12月議会あわせた号



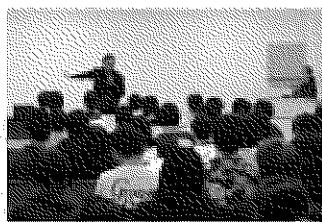
ゆぐちしんぶん 賀正

朝けましておめでとうございます！昨年も多くの方にご支援いただき、これから三豊市はどうあるべきか、そのために今どうするべきかを考えて行動してまいりました。2期目実質最終年となる今年もこれまでの7年間を基に「三豊市のためになる市議会議員」として活動したいと思います。本年もよろしくお願ひいたします！

2025年賀

発行責任者
湯口しん事務所

電話：090-7625-2797



中学生映画制作スクール完成披露試写会

若者が主役の時代！

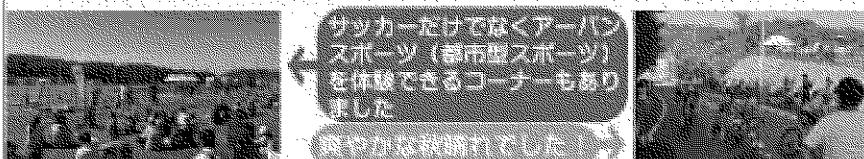
今年も開催された中学生映画制作スクールの完成披露会に参加しました。毎年参加していますがどんどんレベルがあがっています。希望する中学生にプロの大人が本気で指導する。運営する市側も大変でしょうが運営レベルも見えてきています。そしてよく王役は中学生。これはできない体験・経験を積んだ市内の中学生の今後が楽しみです。子供たちの、緊張しながらも輝く笑顔が印象的でした。



撮影・監督指導としてご協力いただいた齋藤謙二さんも来てました。（齋藤は市のHP・市長のSNSより）

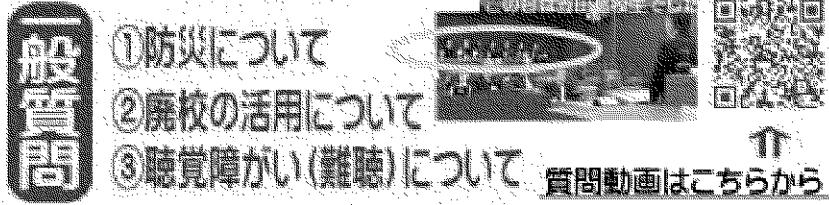
宝山湖OKURA（オーラ）ボーリング 1周年記念ノンストップアーケード＆カルロード宝山湖

宝山湖公園がリニューアルオープンして1周年を迎えました。普段から厳しい目でチェックしていますが、全ては整備した宝山湖公園が良い方向に向かってほしいのです。イベント開催時には極力訪れるようにします。今後多くの市民の方々に活用してもらえるよう、また市外からも訪れて市の活性化につながるよう調査研究、提言を続けていきます。



12月議会報告（12月1日～22日）

今回は一般質問の三日間、傍聴に市内高校の生徒が来てくれました。議会の声掛けからですがとても良い取り組み。残念ながら僕の出番は誰もいませんでしたが、高校生にも興味をもちやすい質問をしたつもりですので動画でぜひご覧ください。



議員活動記録（抜粋）

10月2～3日 熊本・大分
三観広域行政組合議会視察

10月14日 宝山湖OKURABP
1周年記念イベント

10月23日
会派桜の木生配信

10月29日
豊中新設小学校起工式

10月31～11月1日
滋賀県 ジャイアム研修

11月5日～6日 横浜・春日井市
図書館博・グルッポふじとう個人視察

11月10日 比地二・仁尾地区
比地二・ふれあいプラザ文化祭

11月24日
第4回湯口しんぎ会

12月7日
青少年健全育成市民会議表彰式

図書館総合展・アンフォーレ・グルッポふじとう

(パシフィコ横浜)

(愛知県安城市)

(愛知県春日井市)

視察研修

11月5～6日で横浜で開催の図書館総合展、愛知県安城市の図書館を含む複合施設「アンフォーレ」、春日井市の既存を活用した子育て支援施設の「グルッポふじとう」を視察・研修してきました。図書館の今後と子育て支援拠点、既存活用の大きく3つが視察目的。まず図書館展では今後の図書館のあり方をセミナー等で学び、先進事例などの展示を視察。キーワードはいわゆる「図書館」からの脱却だと感じました。アンフォーレもそうでしたし、丸亀のマルタスをイメージしてもらってもわかりやすいと思いますが、今後の「図書館」は「本を借りる場所」だけでなく、「市民がつながる場所」「つながりを創る拠点」として活用できる工夫が必要です。

また、三豊市が整備する予定の子育て支援拠点は想定していた予算（合併特例債）の利用が不可能になりました。この現状では、新しい施設の整備を進めるより既存の活用も視野に入れるべきであり、グルッポふじとうにはその可能性を感じ取れる工夫がたくさんありました。

さらに調査研究を進め、可能性を検討し提案していきます。



グルッポふじとうは小学校の蔵書を運んだまま既存施設や子育て世代、市民活動の拠点に改められました。



10月31日から2日間、

滋賀県の研修施設で防災について学びました。

講師には大学教授や研

究会議員なども来られており、過去の

事例から教訓を学び、今後の備えや被災時の対応などを考えました。特に僕もボランティア時に宿泊した珠洲市の副議長の話は被災前から被災時、その後の対応に至るまで、議員として、また

一市民としての心情を生々しく伝えてください、一般質問でも引用させていただきましたが今後の防災を考え

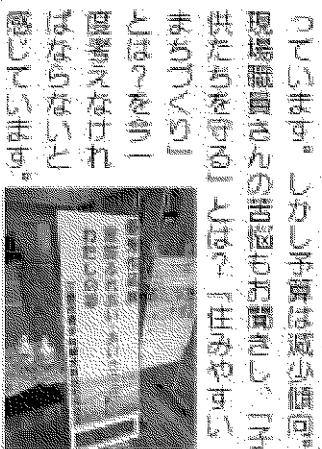
る上で貴重な講義でした。

第5回 「湯口しんき会

前回は2名のみの参加と人数的にはさみしい結果となりましたが、お二人とも複数回のご参加で、じっくりとお話ししてきてありかたかったです。初めての方が多いかったのは残念。政治のはなしは難しいと思われかちですか、話している内容は普段の生活の中のことばかりです。少しでも興味をもってくださいました方はお気軽にご参加ください！聞いてるだけでも大丈夫です。

次回は3月議会の質問受付中の2月23日(日)、場所は事務所の高瀬町 桜茶スピカ+にて14時から2時間ほど、参加費無料。お待ちしております！

～あとがき～

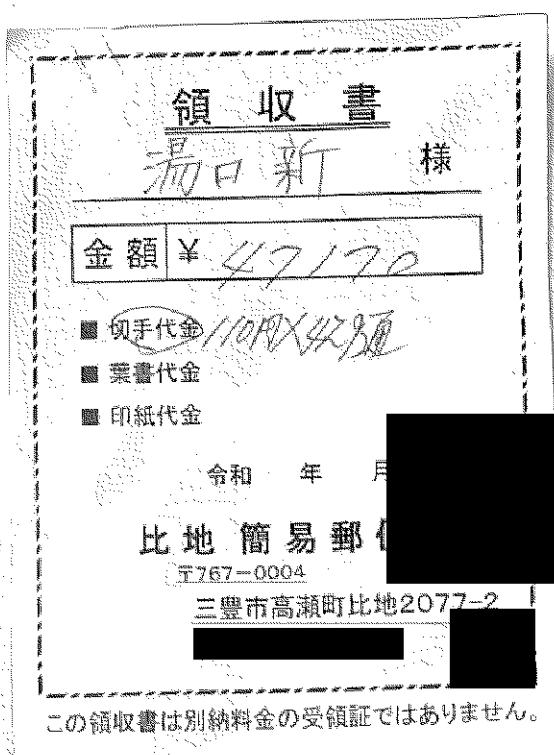
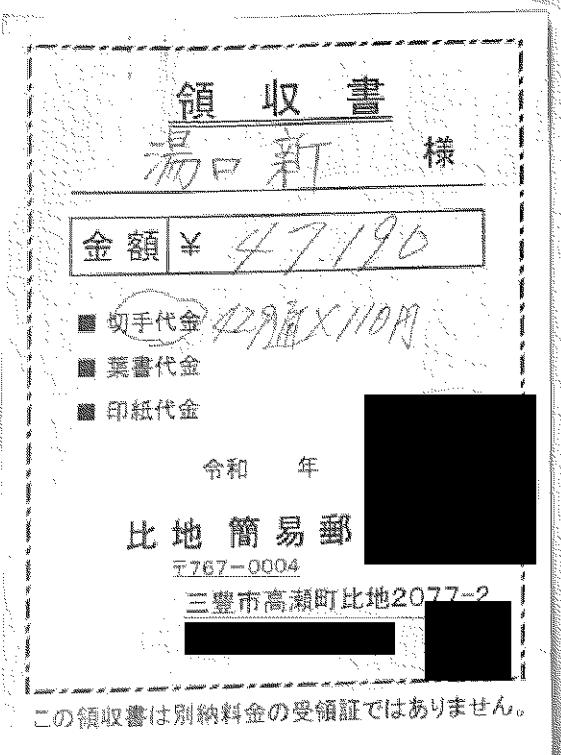
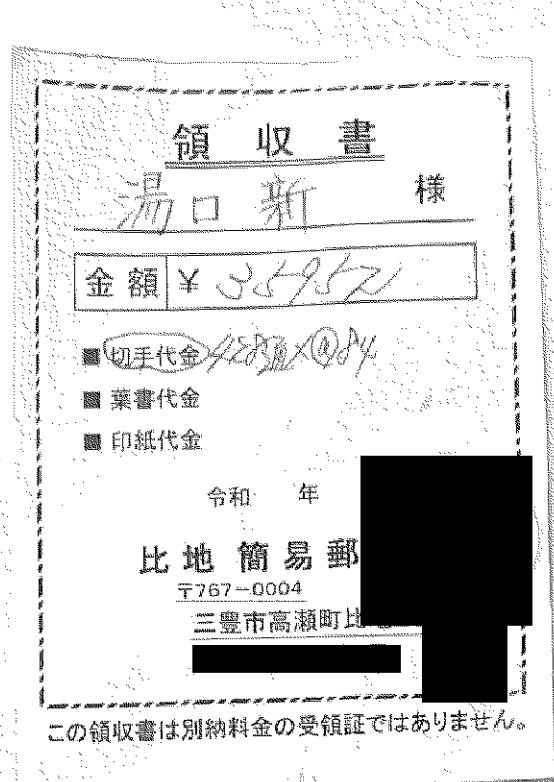
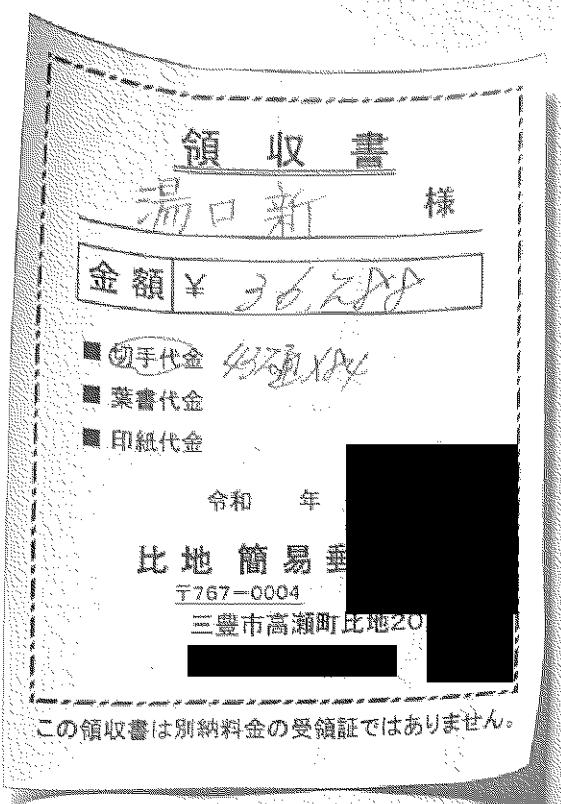


青井田議員が市議会議員（市議会議長）

の前に就任しました。いわゆる

「市議会議員」というやつですが、参加されるとやかく思いましたが、知らないことが多かったり、わからないことが多かったり、

わからないことが多かったり、



領収書

湯口 新 様



OPP袋と 透明封筒の製造メー
カ一直営・通販専門店オルパ
<https://www.olpa.jp>

株式会社オルパ
〒 550-0024
大阪府大阪市西区境川1-3-16

TEL: 06-6460-7777 FAX: 06-6460-7
Email: support@olpa.jp

登録番号 T5120001162748

下記金額に受領いたしました。

お支払方法: クレジットカード 決済

総合計金額 12,628 円

お買上げ明細

[ご注文日]

2024/08/07 18:19

[注文番号]

152664

商品名 / 商品コード / [規格]	数量	単価	金額(税込)
OPP袋 S-A5 標準 / S 16-22.5 A5 / [7000枚 @1.64/枚]	1	12,628円	12,628円
		商品合計	12,628円
		送料	0円
		手数料	0円
		内消費税(10%)	1,448円
		請求金額	12,628円

< 備考 >

< メッセージ >

領 収 証

発行日： 2024年04月14日

湯口 新 様

¥ 52,162-

但し、クレジットカード利用(印刷代金)として
上記の金額正に領収しました。

〔注文日〕 2024年04月14日

〔注文番号〕 257302

〔決済方法〕 クレジット決済

〔決済日〕 2024年04月14日

10 % 対象額(税込)	52,162 円
内 消費税額	4,742 円

スピード封筒印刷.com

speedfutousinsatsu.com

有限会社ヤマダスピード製版
〒815-0031 福岡市南区清水2-1

フリーダイヤル 0120-419-210

登録番号 T4 2900 0200 3902

支出科目		事務所費		
<u>三豊市議会議員 湯口 新</u>				
⑧	実施年月日	令和6年4月1日～令和7年3月31日		
	支出金額	13928 円	按分率	五分の一
	使途内容	携帯電話代12か月分 69643円		
⑨	実施年月日	令和 年 月 日()～令和 年 月 日()		
	支出金額	円	按分率	
	使途内容			
⑩	実施年月日	令和 年 月 日()～令和 年 月 日()		
	支出金額	円	按分率	
	使途内容			
⑪	実施年月日	令和 年 月 日()～令和 年 月 日()		
	支出金額	円	按分率	
	使途内容			
⑫	実施年月日	令和 年 月 日()～令和 年 月 日()		
	支出金額	円	按分率	
	使途内容			
⑬	実施年月日	令和 年 月 日()～令和 年 月 日()		
	支出金額	円	按分率	
	使途内容			
⑭	実施年月日	令和 年 月 日()～令和 年 月 日()		
	支出金額	円	按分率	
	使途内容			
【添付書類】○領収書 ○内容を証する書類等				

ご利用代金請求明細書

湯口 新 様

2025/05/06

楽天カード株式会社

本社／東京都港区南青山二丁目6番21号
電話番号／03-6740-6740(代表)

2024年05月ご請求金額

ご利用カード

お支払い日	返済方法	引き落とし口座	請求確定日	利用獲得ポイント	調整額	返金額
2024/05/27	口座振替	[REDACTED]	2024/05/19	[REDACTED]	0円	0円

ご利用明細

(单位: 田)

利用日	利用店名	利用者	支払方法	利用金額	手数料	支払総額	当月請求額	翌月繰越残高
-----	------	-----	------	------	-----	------	-------	--------

※ポイント支払いサービスをご利用された場合、ご利用ポイント分を差し引いた金額がご請求予定金額として表示されます。

ご利用代金請求明細書

湯口 新 樣

2025/05/06

楽天カード株式会社

本社／東京都港区南青山二丁目6番21号
電話番号／03-6740-6740(代表)

2024年06月ご請求金額

ご利用カード

お支払い日	返済方法	引き落とし口座	請求確定日	利用獲得ポイント	調整額	返金額
2024/06/27	口座振替	[REDACTED]	2024/06/19	[REDACTED]	0円	0円

二、利用明細

(单位: 田)

利用日	利用店名	利用者	支払方法	利用金額	手数料	支払総額	当月請求額	翌月繰越残高
2024/05/29	リムジンバスWEB	本人*	1回払い	800	0	800	800	0
2024/04/30	ドコモご利用料金	05月分	本人*	1回払い	5,595	0	5,595	5,595

※ポイント支払いサービスをご利用された場合、ご利用ポイント分を差し引いた金額がご請求予定金額として表示されます。

ご利用代金請求明細書

湯口 新 樣

2025/05/06

楽天カード株式会社

本社／東京都港区南青山二丁目6番21号
電話番号／03-6740-6740(代表)

2024年07月ご請求金額

ご利用カード

お支払い日	返済方法	引き落とし口座	請求確定日	利用獲得ポイント	調整額	返金額
2024/07/29	口座振替	[REDACTED]	2024/07/21	[REDACTED]	0円	0円

ご利用明細

(单位: 川)

利用日	利用店名	利用者	支払方法	利用金額	手数料	支払総額	当月請求額	翌月繰越残高
2024/06/28	リムジンバスWEB	本人*	1回払い	800	0	800	800	0

2024/05/31 ドコモご利用料金 06月分 本人* 1回払い 7,233 0 7,233 7,233 0

*※ポイント支払いサービスをご利用された場合、ご利用ポイント分を差し引いた金額がご請求予定金額として表示されます。

ご利用代金請求明細書

湯口 新 樣

2025/05/06

楽天カード株式会社

本社／東京都港区南青山二丁目6番21号
電話番号／03-6740-6740(代表)

2024年08月ご請求金額

ご利用カード

お支払い日	返済方法	引き落とし口座	請求確定日	利用獲得ポイント	調整額	返金額
2024/08/27	口座振替	[REDACTED]	2024/08/19	[REDACTED]	0円	0円

ご利用明細

(单位: 田)

※ポイント支払いサービスをご利用された場合、ご利用ポイント分を差し引いた金額がご請求予定金額として表示されます。

ご利用代金請求明細書

湯口 新 樣

2025/05/06

楽天カード株式会社

本社／東京都港区南青山二丁目6番21号
電話番号／03-6740-6740(代表)

2024年09月ご請求金額

ご利用カード

お支払い日	返済方法	引き落とし口座	請求確定日	利用獲得ポイント	調整額	返金額
2024/09/27	口座振替	[REDACTED]	2024/09/18	[REDACTED]	0円	0円

ご利用明細

(单位: 田)

※ポイント支払いサービスをご利用された場合、ご利用ポイント分を差し引いた金額がご請求予定金額として表示されます。

ご利用代金請求明細書

湯口 新 様

2025/05/06

楽天カード株式会社

本社／東京都港区南青山二丁目6番21号
電話番号／03-6740-6740(代表)

2024年10月ご請求金額

ご利用カード

お支払い日	返済方法	引き落とし口座	請求確定日	利用獲得ポイント	調整額	返金額
2024/10/28	口座振替	[REDACTED]	2024/10/20	[REDACTED]	0円	0円

ご利用明細

(单位: 田)

※ポイント支払いサービスをご利用された場合、ご利用ポイント分を差し引いた金額がご請求予定金額として表示されます。

ご利用代金請求明細書

湯口 新 様

2025/05/06

楽天カード株式会社

本社／東京都港区南青山二丁目6番21号
電話番号／03-6740-6740(代表)

2024年11月ご請求金額

ご利用カード

お支払い日	返済方法	引き落とし口座	請求確定日	利用獲得ポイント	調整額	返金額
2024/11/27	口座振替	[REDACTED]	2024/11/19	[REDACTED]	0円	0円

ご利用明細

(单位: 田)

※ポイント支払いサービスをご利用された場合、ご利用ポイント分を差し引いた金額がご請求予定金額として表示されます。

ご利用代金請求明細書

湯口 新 様

2025/05/06

楽天カード株式会社

本社／東京都港区南青山二丁目6番21号
電話番号／03-6740-6740（代表）

2024年12月ご請求金額

ご利用カード

お支払い日	返済方法	引き落とし口座	請求確定日	利用獲得ポイント	調整額	返金額
2024/12/27	口座振替	[REDACTED]	2024/12/19	[REDACTED]	[REDACTED]	0円

ご利用明細

(单位: 田)

*※ポイント支払いサービスをご利用された場合、ご利用ポイント分を差し引いた金額がご請求予定金額として表示されます。

ご利用代金請求明細書

湯口 新 樣

2025/05/06

楽天カード株式会社

本社／東京都港区南青山二丁目6番21号
電話番号／03-6740-6740(代表)

2025年01月ご請求金額

ご利用カード

お支払い日	返済方法	引き落とし口座	請求確定日	利用獲得ポイント	調整額	返金額
2025/01/27	口座振替	[REDACTED]	2025/01/19	[REDACTED]	0円	0円

ご利用明細

(单位：円)

利用日	利用店名	利用者	支払方法	利用金額	手数料	支払総額	当月請求額	翌月繰越残高
-----	------	-----	------	------	-----	------	-------	--------

2024/11/30 ドコモご利用料金 12月分 本人* 1回払い 5,879 0 5,879 5,879

※ポイント支払いサービスをご利用された場合、ご利用ポイント分を差し引いた金額がご請求予定金額として表示されます。

ご利用代金請求明細書

湯口 新 樣

2025/05/06

楽天カード株式会社

本 社／東京都港区南青山二丁目6番21号
電話番号／03-6740-6740(代表)

2025年02月ご請求金額

ご利用カード

お支払い日	返済方法	引き落とし口座	請求確定日	利用獲得ポイント	調整額	返金額
2025/02/27	口座振替	[REDACTED]	2025/02/18	[REDACTED]	0円	0円

二、利用明細

(单位: 田)

*ポイント支払いサービスをご利用された場合、ご利用ポイント分を差し引いた金額がご請求予定金額として表示されます。

ご利用代金請求明細書

湯口 新 樣

2025/05/06

楽天カード株式会社

本社／東京都港区南青山二丁目6番21号
電話番号／03-6740-6740(代表)

2025年03月ご請求金額

ご利用カード

お支払い日	返済方法	引き落とし口座	請求確定日	利用獲得ポイント	調整額	返金額
2025/03/27	口座振替	[REDACTED]	2025/03/18	[REDACTED]	0円	0円

ご利用明細

(单位: 田)

*※ポイント支払いサービスをご利用された場合、ご利用ポイント分を差し引いた金額がご請求予定金額として表示されます。

ご利用代金請求明細書

湯口 新 樣

2025/05/06

楽天カード株式会社

本社／東京都港区南青山二丁目6番21号
電話番号／03-6740-6740(代表)

2025年04月ご請求金額

ご利用カード

お支払い日	返済方法	引き落とし口座	請求確定日	利用獲得ポイント	調整額	返金額
2025/04/28	口座振替	[REDACTED]	2025/04/20	[REDACTED]	0円	0円

ご利用明細

(单位: 田)

*ポイント支払いサービスをご利用された場合、ご利用ポイント分を差し引いた金額がご請求予定金額として表示されます。